

サポーターカンファレンス参加申込時にいただいた、クラブに対する質問、意見一覧

(ご質問いただいた内容を一部わかりやすい表現に修正している部分もございます)

<2016 シーズン成績、チーム強化に関して>

- 今年の結果に満足している人はいないはずです。今年 1 年間、クラブがどのような状況だったのか聞かせもらいたいと思いましたので参加希望をしました。どうぞよろしくお願いいたします。(40 代男性)
- 今シーズンの結果に対するクラブとしての総括と反省・課題、それを踏まえての来シーズンへの取り組み等、公表できる範囲内をお願いします。(50 代男性)
- 来期上位進出のための補強に関するチームのビジョン、方向性を教えてください。(男性)
- 今年、今までにない程の極度のチーム不振の要因に、レンタル選手の復帰と最低限以下とも思える新規選手獲得に終わったオフ、故障による選手離脱の事態を想定していたとは思えない選手層の薄さ、補強ポイントを見逃しているかのような緊急選手補強、逆れば、元からチームが持っていたストロングポイントとあまりにかけ離れた方針の新指揮官の選択、更に、チームを最大の窮地に陥れたと明言しても良い、指揮官交代の決断の致命的と言える程の遅さなど、強化部によるチーム編成の失敗があまりに大きかったのではないかと考えます。その点について特に、強化部の最高責任者である神田勝夫強化部長はどのように総括なさるおつもりなのでしょう？是非ご本人からお聞かせ願います。(30 代女性)
- 次の世代に繋がる為にどういうビジョンでむかうのか？相当覚悟が必要と思うが？(60 代男性)
- 5 シーズンで 3 度の残留争いに対する責任とそれに伴う球団社長進退在り方(数年前亀田でのサポーターカンファレンスで社長進退でもう一度チャンス)をから数年経っているが改善みられない。ここ数年来クラブビジョンの未達成。選手強化及び選手への水面下交渉への在り方(50 代男性)
- 夏の移籍期間にレンタル移籍したにも関わらず、なぜ補強しなかったのか、あるいはなぜ補強しようとしてできなかったのか？(40 代男性)
- 2 年間同じメンバーで成績が良くなかった責任は選手や監督よりフロントにないのでしょうか？例年チームを去るものはしょうがないというスタンスのようですが、以前は特定の選手には高額で引き留めようとした(結局移籍したが)ように引き留める事を前提に交渉をして欲しいです。確かに他のチームにも同じくらいの少人数のチームはあります。だからこそ必要のない選手は殆どいないと思うのですが。(40 代男性)
- 怪我人が最近多いような気がするのでフィジカルコーチを雇って欲しい。(40 代男性)
- 昨季よりもフィジカルが足りないと思いましたので、フィジカルコーチも入れてキャンプから仕上げたいと思います。今年は全てにおいてアルビラシさが無かったと思います。(40 代女性)
- もし現場への指揮管理に自信がないのならば、GMを置いてもいいのでは？大体 7 年間で 3 回も降格争いしている事自体おかしいし、それ以外の年も例外ではなく下位争いの常連ですから。(40 代男性)
- 昨期が赤字だったのは理解していますが、大井選手が抜けたのにレギュラー争いできる DF 選手を獲得しなかったのはいかがなものかと思えます。舞行龍選手や大野選手が怪我で抜けた穴をきちんと埋められる選手がいませんでした(レンタルバックだけでは無理があります)。ある意味、代わりに入った選手があまりにも J1 に向いてなくてありえない失点をして勝点を落としたように思います。ラファエル選手が移籍するのなら、守備もできて決定機を確実に決められる FW 選手の補強と、DF リーダーになれる器の DF 選手を補強していただきたいです。もっとチームを鼓舞できる選手が必要だと思います。(40 代女性)
- 吉田達磨前監督の解任を決断するに至った理由を詳しくお聞かせいただきたい。(30 代男性)
- クラブとして来季以後、どのようなサッカースタイルを志向していくのかについても考え方を聞きたいです。(30 代男性)
- 監督交代の経緯(20 代男性)
- 社長が繰り返し発言している「新潟らしいサッカー」とはなにか？そもそも監督が変わるにつれてチーム

の戦い方が変わるのをおかしいのではないかと？ (20 代男性)

■アルビレックス新潟を応援するようになって 15 年になります。今までいろんなシーズンを経験してきましたが、今年ほど哀しいシーズンはありませんでしたし、とても強い危機感を感じています。アルビレックス新潟はプロスポーツクラブなのだから、もっともっと夢を見たいです。そして、いつかは大きな夢(優勝)を叶えたいと思います。でも、残念ながら現状はそこからほど遠いと思います。今一度クラブやチームの立ち位置をしっかりと認識して、長期的かつ大きな夢とともに短期的かつ現実的な目標を立てて、確実に達成して欲しいです。来シーズンはとにかくブレない闘いをして欲しいです。そのために実力と経験のある監督を選んで欲しいです。ユース出身の選手や新潟県出身の選手が活躍するようになっているのは嬉しいと思います。引き続き下部組織の充実を期待しています。私は、試合のピッチに立つ選手がのびのびとプレーできるような、90 分間勇気を持って闘えるような、そんな雰囲気を作れる応援をして行きたいと思います。チームの勝利とスタジアムの雰囲気が、また多くの観客を呼び戻せるようになると信じて。

(40 代女性)

■クラブにビジョンがないとは選手やスタッフからも以前から指摘されているところだと思います。今回はメディアからもそういう指摘がされました。過去になかったならそれは残念ですが言いますまい。来年以降、明確なビジョンを示してください。(50 代男性)

■今年の監督に吉田達磨氏を招へいた詳細な経緯と、吉田氏が今年のメンバーにフィットするとお考えだったか？それとも監督が何とかしてくれるだろうとお考えだったか？ (50 代男性)

■今季シーズンを通し、役員の方、監督選手間でコンセンサスをとる努力はされたのか？ (50 代男性)

■来季かろうじて J1 で戦うが、監督の人选や選手の補強等、どのようなコンセプトで臨まれるか意気込みをお伺いしたい。(50 代男性)

■2012 年からのサポーターですが、2013 年以来、成績が上位に行く事がないので、あまり強きの目標を掲げずにした方がいいのではないかと思います。2017 年の目標が聞きたいです。(30 代男性)

■選手の補強の方針について説明していただきたいです。(20 代女性)

■J1 で上位を目指せるための選手の補強を強く望みます。(50 代女性)

■片渕監督の続投を希望します。(50 代女性)

■新キャプテンを希望します(田中達也選手や成岡選手といったベテラン選手)。(50 代女性)

■吉田達磨氏選任時の「方向性のブレ」について。曹貴哉氏や洪明甫氏の名前がスポーツ紙で上がり、昨年末のサポーターカンファレンスで「実際に接触した」と説明があったが、3 人ともそれぞれ大きく違うサッカースタイルを志す監督のように思えます。2 人に断られ、消去法の吉田氏だったのでは？ (20 代男性)

■クラブとしてどのようなサッカーをベースにしてチームを作るのかが定まっていないうように感じる。アルビレックスはこういうチーム、こういうサッカーをしますというものが無ければ我々ファンからはもちろんのこと、選手の目にも魅力的なチームとしては映らない(今までは明確でなくともあったように感じていたがここ数年で俗に言う新潟らしさは失われたように思う)。また、現場へのフォローが足りないと感じる。監督を選んだ側にも当然責任はあると思うがそのあたりをどう考えるか。社長はじめフロントの方々にはファンからの声にしっかりと向き合って頂きたいと思います。(20 代男性)

■主力選手の移籍報道がありますが、補強面はどうなっていますか？ (20 代女性)

■来季の目標を教えてください。(20 代女性)

■昨年も 15 位で終わった時点で、今季は補強が必要だったのは明らかだったと考えている。レンタル組の復帰が中心で補強らしい補強は、伊藤優汰選手と野津田岳人選手くらいであった。特に、大井選手も抜け、昨年からディフェンスの補強が必要なのは明らかだったのに、全くと言って補強が無かった。なぜ、このように補強への動きが見られなかったのか。また、このことについてフロントはどう評価しているのか？

(40 代男性)

■今季はファーストステージを終えた時点で補強が必要だったとも思われるが、3 選手をレンタルに出すのみで、その穴を埋めることも無かった。この姿勢が、サポーターからはフロントのやる気の無さとも映っていたと感じている。なぜ、この時点でも動きが見られなかったのか？また、このことについてフロントはどう評価しているのか？(40 代男性)

■今期の低迷の一番の原因は、明らかに吉田前監督のチーム作りの失敗である。全く魅力を感じなかった 4-1-4-1 システム。パスばかりでシュートを打たず、ストレスばかり溜まる試合展開。毎回変わるスタメン。適材適所に配置せず、不可解な選手起用。これまでプレシーズンで行ってきた走り込みの不足による選手のスタミナと気持ちの弱さ、またそれにつながるフィジカルコーチの不在。勝ち負けよりもつまらない試合をずっと見せられ続け、第1ステージ中にサポーターの気持ちはとっくに吉田監督から離れていた。あそこまで吉田監督を引っ張ったのはなぜなのか？また、吉田監督を任命した責任について、フロントはどう考えているのか？(40 代男性)

■最終節のサポーターが掲げた弾幕は、サポーターの我慢の限界の表れである。失礼ながら、田村社長になってから、アルビは年々魅力のないチームになっていると思う。社長就任後、3 回にわたり年間 15 位でギリギリ残留。しかも今期は名古屋の結果によっては、降格してもおかしくなかった。クラブが何を指そうとしているのかが見えない。むしろ、費用を抑えることばかりに躍起になって、J2 に落ちても致し方ないと考えているようにも見えてしまう。また、いかなる理由があろうと、大勢のお客さんの前で「黙って」などと言う人は、経営者であるとともに、商売人としてもどうなのか資質を疑う。この「黙って」問題は、昨年から決着が付いていないと思う。サポーターの弾幕について、田村社長はどういう意識をもっていらっしゃるか？また、責任をどう取ろうとなさっているのか？名古屋の社長の潔さをご覧になられて、何も感じられないのか？降格しなかったから良しとされるおつもりか？(40 代男性)

■来年度の監督選考と選手の放出・加入についての進捗状況。とりわけ、レオシルバ、ラファエル・シルバ、大野和成といった選手を手放すことになるとしたら、サポーターとしては残念。財政上、これらの選手の放出もやむ無しと考えているのか？(40 代男性)

■来季の監督人事について(50 代男性)

■今シーズンなぜここまで低迷したのか意見を聞きたいです。あのタイミングで監督を変える決断をするならもっと前に変える考えはなかったのでしょうか。(20 代男性)

■来シーズンに向けてどのような方向性をもって監督選び、選手補強を行う考えなのかの説明も聞きたいです。2 年連続で 15 位はかなり危機感をもってやらないと来年も残留争いに巻き込まれると思います。(20 代男性)

■監督選びの段階では、チョウ・キジェさんの名前が挙がっていたが、結果的には吉田達磨さんとなった。セカンドステージ第2節湘南戦を見る限り、チョウさんと吉田さんとは指向が違う印象を受けるが、チーム作りという面でそれはどういう判断だったのか？(50 代男性)

■毎年ホーム、アウェイと応援に行ってもここ2年は15位と低迷している。これ以上ハラハラする試合はもう見たくない。来期に向けてどのような補強をするのか伺いたい。(50 代女性)

■若い選手の期限付移籍の考え、判断について、特に酒井宣福選手の移籍・復帰・移籍の経緯について(60 代男性)

■平松選手、酒井選手、イムユファン選手のレンタルは戦術的に必要なからなのか？少しでも人件費を減らしたかった経済的な理由なのか？(40 代男性)

■終盤明らかに人が足りていないポジションがあったが、このレンタル放出について、強化部はどう考えているのか？(40 代男性)

■吉田達磨氏を解任したが、違約金は発生しているのか？そもそも、監督に据えたのは失敗だったと認

識しているのか？(40代男性)

■今シーズン右SBが手薄に感じたが、あえて川口選手をレンタルした意図をお聞かせください。(50代男性)

■シーズン当初に掲げた目標と結果とのギャップがあまりにも大きかったが、その要因をどう捉えているかお聞かせください。(50代男性)

■今年の戦いを見ているとJ1で戦うレベルに達していない選手もいたと思う。アルビの立ち位置を考えると全在籍選手をJ1で十分戦えるレベルでそろえるのは難しいだろう。今年は怪我や出場停止で普段は控えの選手の出場も多かったが明らかにレベルは低かった。監督さんは「誰が出てでもいいようにトレーニングしているので問題ない」と言っていました、それは理想であり、メンタリティを上げるための発言とされている。選手がJ1で戦えるレベルかどうかの見極めは誰がどのように行っているか？そしてそれが正しかったかどうか検証を行っているか？(50代男性)

■スピードも持久力も、走り負けないチームを作りたい。(50代女性)

■2年連続の残留争い及び最終順位15位に甘んじたことに関する総括と、来シーズンへの展望(50代男性)

■監督交代の時期が遅れた経緯は？(20代男性)

■レンタル先から呼び戻した若手選手の成長が鈍いと感じる。選手の育成面について、どう評価しているか？今後の改善策は？(20代男性)

■今年は補強らしい補強もなく、レンタルバック組のみだった気がするが、来シーズンはどうするのか？(40代女性)

■個人的には経験と実績のある監督を迎え入れてもらいたいが、クラブ側としてはどうなのか？今年のようなギリギリまで決まらず、訳の分からない監督リストアップはやめて頂きたい！(40代女性)

■今後の方向性(40代女性)

■クラブの長期ビジョンはあるのか。シーズンごとの目標はあるのか。発表できないだけなのか。(30代男性)

■GMを新設しないのか。(30代男性)

■吉田監督を招聘した経緯(50代男性)

■シーズン途中でレンタル移籍させた選手があった一方で補強がなされなかった理由(50代男性)

■来期の補強、並びに目標(50代男性)

■中長期的な目標もお聞きしたい。(50代男性)

■クラブのトップは覚悟と責任を持って望んでほしいです。(30代男性)

■9月の月上旬に降格圏内クラブは社長中心に残留に向けサポーターに発信したが(残留の約束、応援・来場のお願い)、新潟は監督交代の10月下旬まで一切なかった。同じ降格危機だったのになぜですか？社長中心になってひとつになるくらい財政難クラブでもタダでできるのでは…(30代男性)

■2期続けて15位という成績について責任の有り方と来季への課題と対策を具体的に説明頂きたい。先期赤字決済の責任は田村社長にあり、成績については神田部長にありと考えます。御二方の責任のあり方を具体的に説明願います。(50代男性)

■今期の補強は他から揶揄された様に補充にしか見えませんでした。怪我人が想定以上に多かったのは誤算でしょうが、選手への管理能力がクラブとして問われると思っています。GK及びバックラインの選手のパフォーマンスのバラつきは目に余りました。特にGKには期待するが故にスキルが一向に上がらない要因は、本人とコーチの両方に問題があると考えます。寄って財政事情があるにせよ、早急な改善を図らなければ3年連続で降格ラインに行き着く危険を孕んでいます。選手育成と合わせて指導者育成をクラブは叫ばれておりますが、アルビレックス新潟にはそんな余裕はありません。指導歴と将来性を合わ

せた人選を切にお願い致します。愛するが故に苦悩するサポーターの想いを少しでもよいので察して下さい。(50代男性)

■最終節の田村社長の挨拶は最低です。どこを向いて誰に訴えているかを間違えています。小林裕紀選手にあの言葉を述べさせた責任は重いです。先期・今期とクラブが選択した指導者に振り回させられた選手が余りにも気の毒です。プロ野球の様に成績が悪くても降格がない機構とは違います。もっと緊張感と責任感を持ってクラブ経営に携わって頂きたいと存じます。(50代男性)

■来季の補強予定(50代男性)

■吉田監督の目指すスタイルが確立されるまで、「今シーズンは残留してくれれば良い」と思っていたが、単年契約だと聞いた。もし本当だとしたら、会社は長期的なビジョンを持っていないのか？(40代男性)

■手薄なポジションの選手や、頼りになるベテラン CB の選手をレンタルに出したのは何故か？不慣れた選手や経験の少ない選手で何とかなると思ったのか？(40代男性)

■毎年タイトル獲得やら ACL 出場を目標にしているが、実際の成績を考えるともっと現実的な目標を設定すべきではないか。まずはコンスタントに 10 位以内に入れるチームになったうえで、いよいよタイトルや ACL を獲りにいくといった順番でよいと思う。(40代男性)

■監督を最終的に決めるのはどなたですか？社長ですか？会長ですか？今季の吉田監督はどこで行き違ったとお考えですか？来季はどういった考えで選考するおつもりですか？(50代女性)

■2年連続 15 位、ギリギリの残留。守備面の強化が最重要です。引き分け数の少なさも、守備力の無さが多分に影響していると思う。粘り強いアルビの復活に、心から期待しております。(40代男性)

■2016 年の総括と反省、低迷の理由と原因、2017 年はどう対応して行くのか。田村社長と神田部長のお二人はどう責任を取るのか。(60代男性)

■今年はチーム編成がなっていない。少ない CB、SB。その反面 FW は多い(しかし得点増えない)。レンタルバックの経験のない選手。吉田監督のサッカーは新潟に合わないにも関わらず、27 試合まで引っ張ったお二人の罪は重い。ボックス前で横パス、後ろに下げイライラが募るばかりの今年のサッカー。吉田サッカーをやるのに新潟に人材はいない事は明白。(60代男性)

■何故フィジコを置かないのか？それが怪我が人沢山出た理由ではないのか。(60代男性)

■クラブはアルビが目指すべきサッカーはどのようなサッカーだと考えているのか？(40代男性)

■度重なる降格すれすれの成績についてフロントとして責任をとる考えはないのか？(40代男性)

■今期、散々たる結果に陥った原因の検証はされるのか、またその結果をサポーターに公開する予定はあるのか、その時期はいつか？そもそも開幕前に本当にこの体制で結果が出せると判断したのか、とりあえずなんとかなる程度にしか考えていなかったのか、どれだけ本気だったのか聞きたい(いずれにせよ、検証と報告は早い時期に行われなければ意味はないと思いますし、サポーターは到底納得できないと思います。)(40代男性)

■クラブがどのようなサッカーを目指し、吉田監督を招聘するに至ったのか、経緯を聞きたい。(30代男性)

■残り 4 試合での監督交代となったが、なぜもっと早く決断できなかったのか。(30代男性)

■成績が低迷する中、シーズン中に全く補強をせずに、選手の移籍だけが相次いだのはなぜか。(30代男性)

■「タイトル・ACL 出場」は上辺だけの目標であって、本当は「とにかく残留できれば良い」とクラブは考えていないか。毎年のように残留争いをしている状況の中、軽々しく「タイトル・ACL」を目標に掲げるのはいかがなものか。(30代男性)

■今シーズン、あれほど低迷しているのにも関わらず、クラブ側から何も説明がなく、私達は何を信じて良いのかとても不安を感じた。吉田監督を擁護して乗り切るのか、そうでないのならもっと早めに解任してほ

しかった。(50代男性)

■クラブとして何をやろうとして、何ができなかったのか、どう変えていこうと思っているのかを、PDCAの考え方を踏まえて、昨年から今年、今年から来年に向けて話を聞かせてください。具体的には、うまくいかなかった原因をそれぞれのフェーズ(経営面、強化面、監督の選考、監督と選手の関係、監督の戦術、選手の育成、キャンプ等のトレーニング方法など)毎に掘り下げて、昨年から継続した事、改善しようとした事、その結果改善できた事、至らなかった事はどの部分か。そのうち、来年改善の余地があるところはどこか、そのために何をしようと考えているのかをぜひお聞かせください。(40代男性)

■自陣バイタルを引き締められる選手が絶対に必要です。できればCBにベテランを補強してください(ボランチでもいいですが小林選手、小泉選手のダブルボランチは悪くないのでCBを希望)。横浜の中澤選手が退団のようですから、ここは踏ん張って金の使いどころかと。生活面も含めて若い選手の非常に良いお手本になりますし、長い目で見ればそれほど高い買い物でもないかとも思います。(40代男性)

■吉田前監督を起用した理由経緯と監督交代の話が出始めたのはいつ頃か知りたいです。(30代女性)

■監督や補強についてきちんと取り組まないと、来季は厳しいと思うのですが、どのような方針なのでしょう。(30代女性)

■チームの強化に関しては、背伸びせずに身の丈に合った強化をして頂けたらと思います。(30代男性)

■来シーズンの補強計画は？(40代男性)

■社長の責任の取り方は？今年の様な補強では、誰も監督なんてやりたがらないのでは？(40代男性)

■なぜ毎年残留争いするクラブになってしまったのか？(40代男性)

■補強、監督人事含めて誰が責任を取るのか？今のフロントでは限界なのではないのか？(40代男性)

■昨年冬の新聞報道等で監督候補にチョウ・キジュ氏、ホン・ミョンボ氏、吉田達磨氏の名前が挙がったが事実か。事実であるならば彼らの選考基準は何か。これらの人物が目指しているサッカーに一貫性がないと感じるが。(20代男性)

■監督交代を決断したタイミングが残り4節の時点になったのは何故か。(20代男性)

■「8年連続目標未達成の責任は現場だけ？」「ビッグスワンの空席がタイトルを獲得の夢も見れなくなったクラブに対する評価じゃないのか？」これらは最終節に出された横断幕の内容であるが、これに対する返答は。(20代男性)

■毎年開幕前とシーズン終盤で目標が変わっているのは何故か。(20代男性)

■アルビレックス新潟が今後上位争いをするための中長期的なビジョンを田村社長はじめフロントスタッフは持っているのか。持っているのであれば説明を。ビジョンが無いあるいは今後も毎年残留するのが精いっぱいであるという認識なのであれば退任を望む。(20代男性)

■変わるため、来シーズン、今後の具体的な目標と実現するための方策(プラン)をお示しください。(50代男性)

■今年は何がしたかったのですか？(50代男性)

■毎年繰り返される残留争い、2度のシーズン途中での監督交代、入場者数の減少、挙句の果ては赤字転落。田村社長は、辞任という形で経営責任は取らないのでしょうか。(50代男性)

■成績不振の他クラブの社長は、サポーターにメッセージを發しています。田村社長からサポーターに向けてのメッセージはないのでしょうか。(50代男性)

■ロメロ・フランク選手についてですが、外国人枠が埋まっているのに獲得し、即レンタル移籍。どういう意図があるのでしょうか。(50代男性)

■来シーズンの強化や補強のポイントと明確なビジョンお示してほしい。毎年残留争いでは、SS席を買っている意味がない。来期は上位争いを期待します。(50代男性)

■シーズン開幕前の補強がほぼレンタルバックだけだったのはなぜか？断られた？お金がなかった？

(40代男性)

■ 中断期間の補強がなかったのはなぜか？断られた？お金がなかった？一方で放出しまくったのはお金がなかった？選手本人の意志？(40代男性)

■ 監督選択の方針は？(40代男性)

■ 今年チーム創立 20 周年の割には余り補強とかパツとしない印象を受けたのですが？今年こそ多少予算オーバーしても補給などに力入れた方が良かった気がするのですが？(40代男性)

■ 昨年の年間 15 位という結果を踏まえて、今年に臨まれたと思いますが今年のぎりぎりの残留という結果に対してサポーターに何を話されますか？(50代男性)

■ 最終戦に選手にあのような戦い方をさせたしまったクラブとしてどう思われますか？(50代男性)

■ 来年度はどうするか具体的な構想は？(50代男性)

■ クラブはどういうサッカーチームを作ろうとしているのか(来年、3年後、5年後、10年後) (50代男性)

■ 残留争いを繰り返している状況をフロントはどう考えているのでしょうか？(50代女性)

■ 来季の監督についてどのように考えていますか？(50代女性)

■ 片渕さんには、緊急的に監督を引き受けていただいたが、もう少しトップチームのコーチとしての経験を積んで将来、アルビを率いて貰いたいと考えます。このまま監督になっていただくとクラブが片渕さんを潰してしまう事になるのではと危惧しています。(50代女性)

■ 新潟のサポーター気質にポゼッションサッカーは合わない。ポゼッションサッカーじゃないと上位を狙えないとは思えない。残留に向けて大事な名古屋戦も試合後半、今まではボールを奪ってさあ一気にゴール前まで、という場面でも、ゆっくり攻め上がり、相手にとって怖くないボール回しが始まると、自分も含め周りの観客は「またかよ」というイライラした空気感が充満していた。以前のようなハイプレス・ショートカウンターがいいのでは？(30代男性)

■ 毎年新卒以外の新戦力の発表が年末ぎりぎりか年明けに集中しているが、時期が遅いということは残り物(最高評価の下の選手)しか契約できないということか。それは金銭面で勝てないということか。(50代男性)

■ ポゼッションサッカーが困難と分かった来季、監督人事含めどういサッカーを目指すのか。あくまでポゼッションを追求するのか、かつての新潟らしくショートカウンターを選ぶのか。(50代男性)

■ 昨シーズンの補強ポイントの説明。また、それを含めた今シーズンの総括を詳しく伝えてほしい。(30代男性)

■ 吉田前監督の退任にいたる経緯。来シーズンに向けた補強ポイント等含めた明確なビジョンの説明。(30代男性)

■ 有望な選手を移籍金 0 で引き抜かれる事が多いが、クラブはそれに対しどんな対策をしているか？地方クラブだけが損するような、現状の移籍システムの変更をリーグに働きかけるような意思はあるか？(30代男性)

■ 今年度初は主力が残り、期待も大きかったが、監督の人選に失敗した。見ている、アルビの良さを生かす戦術ではなかった。どうしてもっと早く監督交代を決断できなかったのか？(50代女性)

■ 北嶋コーチのようなJリーグや代表など経験豊富な「FWのコーチ」は、得点力不足のアルビには必要である。そのようなコーチを獲得できないのか？(50代女性)

■ 来年度以降(特に来年度は)どのようなチームを作りたいのか？そのための監督や選手は、どのような路線を主にしていくのか？広島のように、育成型のチームでも「このチーム一筋」という選手もいる。新潟は、人の入れ替わりが激しく、チームとしての継続性が乏しい。「アグレッシブ！球際に強い！走るサッカー！」が新潟の魅力。こんな試合は負けても選手の思いが伝わる。浦和のミーシャは新潟を褒める。その観点が新潟のよさ。それを継続してほしい。(50代女性)

■今年度の反省と来シーズンへの展望を是非ともお聞きしたいと感じております。と言いますのも、今年に関してはサポーターはもちろん、選手・フロントの方々にとっても不本意なシーズンであったと感じている事と思いますし、私としましては、残留こそ果たしたものの1年を通して低迷し続けるチームを応援するのは大変苦しいものでした。特に吉田前監督の就任から解任までの経緯、シーズンを通して補強が少なかった事、来シーズンにおいても他チームからのオファー等の情報は大変気になるものであり、その辺りを踏まえて今シーズンの成績における原因と来季へ向けての展望を教えてください。 (20代男性)

■同じような時期にJ1に昇格した広島や川崎となんでこうも差ができたと思うか？ (50代男性)

■なぜ今シーズン、こんなに多数途中から他チームに期限付き移籍をさせたのか？ (50代男性)

■吉田達磨前監督をどのようなビジョンで招聘したのか、そのビジョンはきちんと共有されていたのかということ、そしてなぜきちんとしたサポートをしなかったのか(サポートしているようには全く見えなかった)、ということです。ビジョンがあつての招聘だったのなら、なぜ単年度契約しか結ばなかったのでしょうか。達磨さんの取り組みは、成果が出るまで時間がかかることは分かっていたのですから、そのような監督を呼んだ以上は、もっとサポートの仕方があったはず。このクラブは、一体何を目指しているのかが、見えなくなっているサポーターは多いと思います。きちんとビジョンを語っていただけませんか。 (50代女性)

■育成型クラブを目指しているのは存じていますが、昨年、今年とゲームを観戦していても以前のような迫力ある攻撃ではなく、あっという間に相手にボールを取られるようなゲームが多く、これからのクラブとしてあくまでも育てながらゲームをものにしていくのか？それとも勝敗に関係なくゲームを通して選手を育てていくのか？目に見える形で示していただいた方が観戦する側としても腰を据えて応援できるかと思います。短期、中期、さらに未来へとクラブの目指す方向性を聞かせていただければありがたいです。 (50代男性)

■今年の新潟のサッカーはクラブが吉田監督にやらせたサッカーなのか？ならばクラブの責任としてどう考えていますか？今年の新潟のサッカーは吉田監督の理想の下でのサッカーだったのか？ならば強化部長としてどう考えているか？結局、J1に残留出来て良かったでは済まされない事だと思えます。今年は全くドキドキもワクワクもありませんでした。最終節残留が決まり涙も出ませんでした、良かったとはどこかでは思ったのかもしれませんが、感情には出ませんでした。それほど今年のアルビレックス新潟のサッカーは私の中でつまらないサッカーでした。来シーズンは負けているのにシュートすら打てないチームを作らないでください。 (40代男性)

■監督交代が遅すぎたと思うのだが、要因は何か？ (50代男性)

■アルビの応援を初めて14年になりますが今年は本当につまらない試合が多かったです。勝ってもすっきりしない試合ばかりだったと思います。会社の経営を考えたら収益を考え赤字を出さないようにと思いますが、こんな試合では新規のお客が来ません。私もアルビの試合を観に行きましょと知り合いを誘えませんが、2017シーズンは知り合いを連れて行ける試合を、そして何かタイトルを獲れることを願っています。 (女性)

■監督について:若い選手が大勢育っています。それだけに状況に応じた適格な判断をするためには、ベテラン監督が必要だと思います。ずばり、反町監督の復帰を熱望します。今の状況を立て直すにはやっぱり監督はミスターアルビの反町さんでしょう。アルビを知り尽くし、世界の舞台を経験して大きくなった反町さんを是非、復帰させて下さい。サポーターが勇氣100倍になること間違いなしです。今年無理なら、来年でもぜひ、長期契約をお願いします。 (女性)

■ゲームをコントロールできるチームの核が必要です。このところずっと見ていて、様々な状況に応じてチームをコントロールできる選手が不在なのが1番不成績の原因だと思います。周りのサポーターの多くの

意見もそうでした。アルビにはJ1昇格時に活躍した山口素弘選手のような選手が必要です。日本代表クラスのベテランのボランチでフリーキックの上手な選手を今回の補強の最重要課題としてください。例えば、若返りにより出番が減っている鹿島の小笠原選手などを大枚はたいてでも何とかして獲得してください。最悪1年レンタルでも良いです。優勝の経験値を伝えられる人材を探してください。(女性)

■気性が荒い選手はダメです。ガンバ戦のような判定は他にもありました。お金の事もあるでしょうが、年配でも良いです。今年の神戸のような、できれば実績のある選手の補強を望みます。センターバックとサイドバックと言っているときがありませんが、後は若い選手の伸びを期待します。小泉選手はやはり、ボランチが生きますね。(女性)

■なぜ監督交代のタイミングをあそこまで遅らせたのか。交代のタイミングはいくらでもあったと思うのですが。(20代男性)

■来期の監督、コーチ陣ですが、片渕監督と内田コーチについては今シーズン限りでの勇退をしていただきたいです。強い思いを持ってチームをJ1に残してくれたことは感謝していますが、仮に来シーズン以降結果が出なく、悲しい形で2人の功労者と別れることだけは絶対に避けたいと考えています。(20代男性)

■ここ数年ぎりぎりな残留。社長、強化部長はこれを成果と思っているのでトップに居座るのでしょうか？2017シーズンにむけて選手の入れ替えも必用との社長コメントがありましたが、現場だけの責任ではないはず。フロントトップの交代は考えていないのか？クラブのビジョンがまったく見えないフロントに辟易しています。(40代男性)

■吉田監督の解任をあそこまで先送りした理由を教えてください。(40代男性)

■今年もJ1に残留できたから良かったが、吉田達磨前監督から片渕監督への交代のタイミングが遅くなってしまったのはなぜか。なぜあのギリギリでの交代だったのか。(30代男性)

■夏の移籍期間に補強する予定が出来なかったのか。只でさえ怪我人等で人が足りないのにレンタル移籍に出すばかりで補強が無かったと思うが、あのような状況では吉田監督も目標達成したくても出来なかったと思う。(50代女性)

■来シーズンの展望をお聞かせいただきたいと思っています。(40代男性)

■クラブは選手の精神面を支えるプロの「メンタルトレーナー」との契約を行っておりますでしょうか？「行っている」の場合：メンタルトレーナーの方の「今シーズンの、チームとご自身のお仕事に対する評価」をご教示いただきたく存じます(サポーターには心理職と一緒に仕事をしている医師も多数おりますので、科学的、論理的な評価を具体的かつ簡潔にお示しいただけると、その後の考察がしやすくなりますので大変ありがたいです)。「行っていない」の場合：御社の事業はスポーツに携わるものなので、素人の私たちより遥かに詳しい情報をお持ちのことと存じますが、スポーツにおけるメンタルトレーニングの効果は既に多くの報告があり、日本でもいくつかの競技で取り入れられております。そのような状況の中でも、報道などから「敗戦後に精神面に関するコメントを残す選手が多い」ように見受けられる当クラブがメンタルトレーニングを取り入れない理由をお教えてください。(50代男性)

■2009年のシーズン終了後に鈴木淳監督との契約を継続しなかった理由をお教えてください。失礼ながら、個人的に、クラブの姿勢が「明確な長期ビジョンの下に『重要な部分(監督)に費用を投入する』」のではなく、「目先の単年度収支の黒字のために『重要と思われる部分でも費用を削減する』」であるように感じております。後者ではないのであれば、実績を積み結果も残していた(2009年は勝ち点50のシーズン8位で、天皇杯ベスト8)鈴木淳監督との契約を継続しなかった理由を明確にご提示いただきたく存じます(良い・悪いでなく、『提示できない』という場合も当然あると思いますので、その場合は『できない法的根拠』も併せてお教えてください)。(50代男性)

■今シーズンのビジョンと吉田監督選定の経緯(30代男性)

■来シーズンのビジョンと監督選定についてどのように考えているか？(30代男性)

■今シーズンの監督交代が遅れた理由について(30代男性)

■現在、アルビレックス新潟の目指しているクラブの方向は？浦和レッズのようなビッグクラブなのか、湘南ベルマーレのような地域密着型総合スポーツクラブなのか、ヴァンフォーレ甲府のように国内トップリーグで戦い続けることを目的とするクラブなのか、それとも、これらとは全く違った場所を目指すクラブなのか、正直なところ、明確な形で見えてきてはいません。「育成型クラブ」とはよく耳にしますが、育成のための明確な方向性が、こちら側には伝わってきていないのです。クラブとしては、どのポジション(タイトル争い、中位、残留争い、カテゴリー不問)で戦い、そのために、どのような育成・強化方針で戦っていくのか、それをより明確に、外に向けて発信していただきたく思います。一般の方は「新潟は金がないからすぐ良い選手を持っていかれてしまう」というイメージを強く持っています。これだけで観戦意欲をなくしている人も私の周りにはいますので、「選手は抜かれるかも知れない、ただ、新潟はこうやってチームを強くしていくんだ」という方向性を明確に示していただきたい。監督によってサッカーのスタイルが全然違う、ということではなく。(男性)

■おそらく今シーズン、よりゲームを自分たちで組み立てること、その意図をもって吉田監督を招聘したことと思いますが、結果として成績不振でシーズン途中解任となりました。私の個人的な見方ですが、昨年柏レイソルの戦いを試合会場や映像等で見ていると、クリスティアーノ選手に代表されるような強い「個の力」への依存、セットプレーの守備の甘さなどの傾向が非常に強い戦いぶりの印象があり、若返り過ぎていたコーチングスタッフと、新潟の選手の顔ぶれを見て今シーズンは本当に大丈夫なのだろうか、おそらく今季は残留争い、下手をすれば降格してしまうという思いが、新体制発表の段階でありました。吉田監督を招聘したのは、新潟のやりたいサッカーを体現できる人物だと判断したからなのか、新潟のサッカーを変えるつもりで覚悟を持って呼んだのか、予算の都合で、なるべく人件費を抑えたかったのか、それともほかの理由なのか、その説明をいただきたく思います。(男性)

■今季は年間を通して残留争いになりました。夏の移籍期間の際、主に守備面で補強があるのかと思いましたが、結果として補強はなく、逆に選手を放出する形になりました。この夏、補強がなかったのは予算的に補強ができなかったからでしょうか。現場からのリクエストがなかったからでしょうか。オファーはしたものの、すべて断られたからでしょうか。それともほかの理由なのでしょう。(男性)

■今季は結果が出ずに監督交代。吉田監督、北嶋・安田両コーチがクラブを離れることになりました。片渕監督のもと、選手・コーチ・スタッフの力もあり、J1 残留を果たすことはできましたが、あと少しのところまで降格してもおかしくない状況でもありました。プロのスタッフとして、現場の指導者の責任は当然あります。その一方、任命した側には責任はありませんか。強化の最高責任者である神田強化部長や、承認したであろう田村社長にも責を問われる部分があるのではと思います。即刻辞任を求める考えではありませんが、今回の事態をどのように感じていて、どのように行動して責任を果たすのか、そのお考えを示していただきたいです。(男性)

■このメールを書いている時点(2016年11月13日夜)で、来季の監督およびコーチングスタッフについて、正式な発表はありません。おそらく既に来季に向けて動いていて、これから続々と就任、退任、退団、加入といった情報が入ってくるかと思います。片渕監督が引き続き来季も指揮を執るのか、それとも新たに外部から監督を招聘するのか、交渉事なので、名前を出せない部分はあると思いますが、現在の段階で、来季戦うためにどのようなチーム作りをしているかご説明をいただきたいです。報道だけを見ればラファエル・シルバ選手の浦和移籍決定的、新潟の複数の選手に獲得オファー(見込み含む)など、出ていく話題がほとんどです。獲得を目指している選手に関しての話も頂けるとありがたいです。(男性)

■昨年、柳下監督が契約満了となり、J2 から磐田が昇格した時点で山本選手はレンタルだから帰るのは仕方ないにしても、他にも磐田に行く選手がいるのは容易に考えられたのにどうして手をうってなかった

のか。松原選手の怪我が完治しなかったのに、どうして川口選手をレンタルで清水に出したのか。ただでさえ人が少ないのに、夏に平松選手、酒井選手、イムユファン選手を出して、1人も加入が無かったのはなぜ？野津田選手はイレギュラーな加入ですよ？それともオファーしたけど誰も来てくれなかったのでしょうか？(40代女性)

■フィジコを置かなかった理由は(40代女性)

■2年連続15位残留で結果が出てないのは選手の責任だけではない。テコ入れをするようですが、フロントはこのままでいいのですか？残留だけが目的ですか？だったら優勝やACLじゃなく、現実的な目標を掲げればいいのでは。(40代女性)

■毎回毎回移籍のルールが変わって、移籍係数がどうだったとか、移籍金がこうだったとか、何度も同じ事を言っていますが、そんな話を聞きに来てる訳ではない。変わったのならどう対応してきたのか、又これからどうしていくつもりなのか。(40代女性)

■監督を切るタイミングが遅かったのではないかと。1stが終わった時点、2st甲府、名古屋に負けた時。極端に言えば1st神戸に負けた時でもよかったのでは？結果論ですが。入り待ちがプレッシャーになると思う人をアルビの監督にしたのが失敗だったのではないかと(40代女性)

■ここ数年の得点力不足をどうするのか？(40代女性)

■なぜ磐田戦前のあのタイミングで吉田監督を退任させたのでしょうか？私個人としては退任させるのであれば、もっと早い段階で退任をするべきだったのではないかと思います。(遅くとも2ndステージが始まる前ぐらいに)とても中途半端なタイミングではないかと思いましたので挙げさせていただきました。(男性)

■今シーズンはあまり補強もなく、ほぼ同じメンバーで戦いましたがあまり結果が伴わなかったことに関してはどう思っているのでしょうか？(男性)

■チームを引っ張ることのできる、軸となる日本人選手を育ててください。新潟の顔と言えば誰もが思い浮かべるような選手を育ててください。(男性)

■カウンター重視やパスワーク重視といったチームスタイル(コンセプト)は、最終的には、チームメンバーが決まってから決めると思うのですが、まずは、監督や選手を決める(オファーする)前に、誰が、いつ、どのように決めているのでしょうか？その辺りがサポーターに対してはブラックボックスになっていて、ここ数年のチームスタイルの変化に疑問を感じています。(40代男性)

■昨シーズンまでの柳下元監督から吉田前監督になりましたが、監督から選手補強についてのリクエストがないと就任会見で話がありました。柳下元監督と吉田前監督では戦術も大きく違いますが、チームの強化方針についてクラブと監督で話し合いはあったのでしょうか？(男性)

■リーグ戦の成績を考えると監督交代はもっと早いタイミングにできなかったのでしょうか？そこまで監督交代がなかったため、今シーズンは吉田前監督の戦術を固め、来年以降も同じように戦えるように監督交代をせずにシーズンを戦い抜くことも考えられたと思いますが、どうして30節終了での交代となったのでしょうか？(男性)

■来シーズン以降の強化の方針として、監督人事についてとそれに基づく選手補強について説明をお願いします。(男性)

■レオの残留の○×。×の場合の補強のあて。(30代男性)

■吉田監督の退任の遅れた理由。(30代男性)

■小林選手から指摘のあった聖籠での練習の甘さについて。練習が二部から一部になることが多かったように見受けられる。ありえないミスはそういったことが原因かと思われる。(30代男性)

■昨年冬、および夏の補強がなかったこと理由。(30代男性)

■今年度の反省を踏まえた展望と補強について。(30代男性)

- 監督交代がああ時期になった理由は？片渕さんをお願いするのであればもっと早いタイミングで出来たのではないか(中断期間や 2nd 最初、名古屋戦後等) (50 代男性)
- 平松選手や酒井選手をレンタルに出したのに、なぜシーズン途中の補強をしなかったのか？また、野津田選手が加入したが、補強のポジションはそこではなく得点力のある FW や SB だったのでは？ (50 代男性)
- 今シーズンの結果を受けて、サポーターの多くは社長含め幹部の辞任を求めているが、責任は取らないのか？ (50 代男性)
- このままでは来シーズンは間違いなく降格になってしまうと思う。新潟らしいサッカーとは何か？一生懸命にボールを奪って早い攻撃で見ているワクワクする試合をサポーターは見たい。試合内容や監督人事、補強も含め来シーズンのビジョンはあるか？ (50 代男性)
- 吉田前監督就任・解任に至った経緯をきちんと知りたい。(50 代女性)
- 今年ばかりはガマンの限界です。田村社長は責任を取ってください。クラブが結果を出せば”自分のおかげ”と言ってもいいけど、出なければ”自分のせい”と言わなければならないのが経営者だと思います。今年も 2012 年のように「みんなが残留を信じていた」なんてことはありません。こんなことが続けばサポーターの気持ちも弱くなっていきます。なによりも、観客動員数が減っているのが何よりの証拠です。(40 代男性)
- 片渕さんが悪いという訳では無く、今後の為にコーチとして指導にあたっていただきたい。その上で新監督の人選を慎重に行って頂きたい。もう失敗はイヤだ！ (40 代男性)
- 育成年代の強化についてトップチームとどのように連携しているのか知りたいです。(30 代男性)
- クラブの中長期的ビジョンについて(今季の監督、選手等の編成はビジョンに沿う形であったのか否か等) (50 代女性)
- 開幕前は伊藤優汰選手とカリウ選手以外はレンタルバック、開幕直後に野津田岳人選手のレンタル加入。このあとの夏の移籍期間ではレンタル放出しか行わなかったが、フロントとして今年の補強戦略について吉田前監督の下でどう動いていたのかについて聞きたい。(20 代男性)
- 夏のレオ移籍騒動について、フロントとして話せる限りの情報を聞かせていただきたいです。(20 代男性)
- 獲得しようとした選手は、何人中何人来てくれるのか。断られる場合は、どのような理由なのか。(40 代男性)
- 最終戦セレモニーで社長が挨拶された際、激しいブーイングが飛び、手厳しい内容の横断幕が掲げられました。このことについてどのようにお考えですか。(50 代男性)
- タイトルが取れるチームに行きたいという選手がいるようですが、アルビレックス新潟というチームはタイトルを取ることができないチームなのではないでしょうか？ (30 代男性)
- 過去最低勝ち点での残留に対して、来年の対策は？ (40 代女性)
- 地元出身の選手を増やしていきたいと過去のサポカンであるが、地元出身だからといってアルビに愛着が有るとは限らないし、移籍だってするでしょう。考えとして甘いと思います。(40 代女性)
- いかにして魅力あるチームにしていき、サポーター、ファンを増やすか。(20 代男性)
- リーグ戦は 2 月末に開幕して、ホーム勝利が 6 月 11 日の大宮、6 月 25 日鳥栖、8 月 6 日神戸、8 月 20 日福岡からホームでは勝てなかった。開幕から 3ヶ月勝てず、8 月でホームの勝利から遠ざかれば誘っても人は来ない。今年は誘っても、どうせ負けるし行かないと言われました。これでどうやって人を増やすのか教えてほしい。(40 代女性)
- シーズン後半での累積警告による出場停止者、故障者の発生を考慮すると、期限付き移籍選手が多すぎないか。(60 代男性)

■若手が伸びない要因(60代男性)

■セットプレー、カウンターからの失点が1シーズンを通して続いた要因(60代男性)

■現時点で来季の監督等人は発表されておられません。片渕監督が来季指揮を執る・執らないを抜きにしてコーチングスタッフの増員はあるのでしょうか？特に今季専任者がいなかったフィジカルコーチは「新潟らしいサッカー」をピッチで表現する上で意を用いて欲しいと考えています。(30代男性)

<集客、チケット、イベント・プロモーション>

<集客関連>

■観客減少要因の分析と対応策(60代男性)

■集客の具体策は考えているのか？(40代男性)

■観客動員大幅減少の原因分析と対応策(40代男性)

■来シーズンに向けて観客動員数を増やすための施策等は考えているのでしょうか。(20代男性)

■田村社長の2万人のサポーターが一人連れてくれば4万人になるというのを聞くが、現実的には毎試合連れてこいという事か？商店街の店主がお客に客を連れてこいとは言わないと思うのだが？社長として誤解をうけるような言動に気をつけて欲しい。サポーターを増やすという意味では、メジャーリーグの選手が行っているような小学校訪問をもっと頻繁に選手の負担にならないように実施して欲しい。(40代男性)

■4万人のスタジアムを作りたい気持ちもわかるが、今現在入っている観客を大事にしてほしい。今現在の観客が満足しなければ、それ以上に集客は望めないと思う。(20代男性)

■スタジアム空席はもう招待券減数の影響でなく完全な客離れですが今後の対策は？このままでは休日開催1万人割れも遠くはないと…(30代男性)

■スタジアムを4万人集めるためにどういった取り組みが必要か？(20代男性)

→入場者数減少については、何か一つではなく、いくつもの要因が絡み合っただけの結果と考えています。「チームの成績」、「人気選手の有無」、「サッカーの内容」、「ホームゲームの魅力(イベント、グルメなど)」、「スタジアムへのアクセス」、「チケットの価格」、「チケットの入手方法」、「招待券配布の影響」、「プロモーション」など、様々な要因が挙げられます。その中でも、勝敗や在籍する選手・スタッフに関わらず、新潟の皆様が喜んでいただける、お金をお支払いいただいて観る価値のあるサッカーというものを明確にし、実際にピッチ上で披露することが興行の本質で必要であると考えます。

既にスタジアムにお越しいただいているお客様を大切にすることはもちろんですが、新規顧客の獲得の施策として、昨年から今年にかけて下記項目を実施いたしました。

① 自治会招待の拡大、参加自治体増

② 新潟市内・市外小中学生親子招待の拡大として、対象試合数増

③ 新規ターゲット層の開拓として、大学生の回数券「オレンジ学割」の販路拡大、Jリーグ・Yahoo! 協力企画「ズバトク」の実施、クーポン券の活用

④ 後援会特典チケットの着券率向上のため、web申込だけでなく引換券での実施

⑤ 誘いやすくするための施策として、シーズンパス特典の充実(「スカウティングチケット」の実施、「せきがえ・シートプラス」「エキサイティングサポートシステム」の申込方法見直し)

ホームゲーム前日の新潟日報の紙面に掲載したクーポン券(当日券を前売価格で販売)などは、新規ターゲットの来場のきっかけ作りや招待券離れにも結びついていると思われます。

また、小学校訪問をはじめ地道な活動を通じ、クラブに触れていただく機会を増やし、現在スタジアムに足を運んでいただいている方にご満足いただくとともに、多くの方にチケットをお買い求めいただきスタジアムにお越しいただけるように努力して参ります。

<招待関連>

■2016シーズンは2015シーズンに比べて招待券の配る枚数、回数が増えているように感じる。その目的は。(20代男性)

■今シーズン入場者数のうち招待券の割合を教えてください。(30代男性)

■2016年現在の招待券のあり方について。招待券で毎試合観戦に来ている人がたくさんいるように感じる、社長自身はそのような人たちに対してどのようなご意見をお持ちなのか。(20代男性)

■招待券が有償チケット販売促進の有効な手段になっているのか具体的な結果を教えてください。(20代男性)

→初めての観戦であったりシーズンパスホルダーの皆様のご多くは、知人に誘われたり、無償招待券を手にしたことが来場のきっかけになっているため、テストマーケティングとしての招待券戦略は非常に有効な手段と考えます。また、昨シーズンから継続して招待慣れからの脱却を図るために下記施策を実施しました。

① 招待券発券のルール設定

② 招待券に割引クーポンを印字し、次節以降の有償チケット購入へのソフトランディング

③ 自治会落選者や繰返申込者に対する有償チケット購入への誘導

④ 招待券利用者のメールアドレス取得・案内メール配信

以上の実施により、昨年対比で当日券販売の120%UP、クーポン券利用者の225%UPにつながりました。

総入場者に対する有償チケット(シーズンパス、チケット、企画チケット、回数券)の割合は、全体の約6割でした。昨シーズンから継続して招待券の配券数を減らしており、自治会・自治体への回覧や広報誌を通じての招待案内は年間2回までとさせていただいております。クラブ理念(「ひとつづくり」、「まちづくり」、「スポーツ文化づくり」)の具現化と、子どもの頃からクラブと関わりを持っていただきたいという観点から、新潟市内はじめ新潟県内の各市町村にご協力いただき、小中学生の招待活動については、ほぼ全試合を対象に実施しております。また、集客を目的にした招待券の配布を集中的に行いましたが、数試合に絞って実施しています。

<イベント・プロモーション関連>

■集客面(イベント等)において、今シーズン良かった点と悪かった点(40代男性)

■観客を増やす方法をサポーターも含めて議論していく時期だと思います。今シーズン、ねぎっこさんのご協力を頂いてのCMもありましたが・・・正直残念です。ねぎっこさんが問題なのではなく、魅せ方、ライト層へのアプローチがトップリーグに居るクラブの内容なのか?と思いました。新潟の良さは「ローカル」「地域密着」なのは理解しています。ただ、どれもこれも手作り感ばかりだと、安っぽい印象が否めませんでした。広告にお金が掛けられないのかな?などと推察してしまうのですが、投資するべきところはケチらないのが一流だと思います。同じことの繰り返し、変化の無い宣伝方法では飽きてしまいます。ライト層の取り込みは急務です。SNSの利用、インスタグラムなど、クラブの魅力を伝える方法、ツールは増えているので、そのあたりを上手に利用して発信していく努力も必要でしょう。(50代男性)

■Negiccoファンとして、NegiccoのCM起用有難うございました。Negiccoのライブに行くと、アルビのユニフォームを着た人をよく見かけます。今年はハッピーターンのユニフォームを着た人が増えた印象があり、NegiccoのCM起用はイメージアップだけでなく、ユニフォームの売り上げにも貢献していると思います。コラボのグッズやユニフォームがあると面白いと思うのですが。来年以降のCMも宜しくお願いします。(40代男性)

■今のクラブはイベントを行うにもサポーターに頼りすぎているように感じる時があります。サポーターとして下支えはしますが、クラブはサポーターを「下請け」と考えないでください。(50代男性)

■うちは子供 2 人をアルビレックススクールに通わせており、上の子は少年団に入っているが周りの子達は正直アルビレックスに全く興味のない子ばかりである。市内の小学校では、全試合において小学生&引率者に事前に申し込む形での招待券を配布しているが、例え無料だとしても足を運んでもらえないのが現状である。子供側からしても、ちっとも勝てない上に、毎回同じようなイベントしかやってないのではホームゲームが全く魅力に感じないのであると思います。もっと子供が来たくなるようなスタジアム(イベント含む)にする気はないのか？よそのクラブと比較するのも何ですが、いろいろ新しい企画を仕掛けているクラブはたくさんあるように思われます。(40 代男性)

■最近、ホームゲームに行っても面白くありません。試合結果は水物ですので仕方がないにしても、以前は試合以外でも楽しかった気がします。そういうところも観客減少の原因かと思います。お金がかかるかもしれませんが、大人も子供も楽しめるイベントが必要だと思います。夏の花火も好きですが、他の季節にも楽しいイベントをお願いします。例えば、ハロウィンをもっと盛り上げるとか。以前行ったイベントでは、個人的に新潟プロレスが好きです。(50 代男性)

■今年は浴衣デーやハロウィン等のイベントが無かったのは？(40 代女性)

■新規の来場者を得るためのプロモーションが機能していなかったのではないかと考えております。昨年要望した FC 東京の赤青横丁のようなサッカー以外に関心を持っているファン層の方々にスタジアムへ足を運んでいただくようなイベントがほとんど催されていないようで残念に思いました。また今シーズンのようにほとんどの試合で肝心のゲーム内容が満足の行くもので無かった場合の気持ちのガス抜きにもなるのではないのでしょうか。具体的には今シーズンの CM にご出演していただいたのに 1 回もシーズン中にスタジアムへ招待しなかった Negicco さんがスタジアムでミニライブを行うなど、新しいファン層の方々に関心を持って頂ける貴重なきっかけを来季は積極的に作っていくべきだと思います。昨年クラブが「新規層への開拓」の例として挙げていた【地上波版アルビタイムス】よりは有効な策なのではないのでしょうか。(20 代男性)

■私は新潟出身の関東サポですが、アルビレックス新潟はサポーターに愛されているチームであるのは間違いないと思いますが、地域に愛されているチームかと聞かれると、そうではないように感じる場合があります。新潟駅に着いて思うのが、北口側と南口側でのアルビに対する温度差を感じます。そうした部分にもっと改善の余地があるのではないのでしょうか。新潟県は全国的に見ても観光客が多い県でもあります。観光客をもっとビッグスワンに呼び込む施策をおこなってみてはどうでしょうか。たとえばホテルの宿泊客向けに招待券を配るなどもっと多角的なアプローチを行っていく必要があると思います。(30 代男性)

→クラブとしても、新規サポーター拡大や話題づくり、既存サポーターの満足度向上のためにホームゲームイベントや企画は重要であると考えております。今シーズンは、クラブ創設 20 周年企画(新潟クラシック、ユニチケ)や「夏アルビ！(パートナー企業様にご協力いただいたのアトラクション(雪山、ビッグローラーなど)や、ペナルティさんはじめ人気芸人さんのゲスト出演など)」といった新たなイベント・企画にも試みました。一方で、過去に実施していたゆかたデーやハロウィンなどのイベントが継続して実施できておらず、楽しみにしていただいていた皆様には申し訳ございませんでした。

観光客のビッグスワンへの誘客については、新潟市文化スポーツコミッションと協力して、ビジターサポーターの来場促進に取り組んでおります。様々なアイデアを形にし、単発の実施に留まらないように努力して参ります。

<20 周年企画>

■クラブ創設 20 周年記念として色々なイベントを企画されていましたが、今シーズンの最多入場者数となった浦和戦でも 3 万人に届かず、夏休みのホームゲームでも 2 万人を割るようになりました。ホームゲームで勝ち点が取れないことも関係していると思いますが、集客に関して来シーズン以降の戦略を教えてくださいませんか？(男性)

■20周年記念ユニ、まあ一応買いましたけど、正直あのデザインはちょっとどうかと思いました。他にも案はなかったのでしょうか？(40代男性)

■「20周年企画」の予算はどの程度だったか？その予算を少しでも強化へ振り向ける必要があったのではないか？(20代男性)

■今年は9月25日の鹿島戦での20周年イベントありきで運営を進めた結果、本来の正念場である9月10日名古屋戦への労力が十分に割かれていなかったように感じました。そういうちぐはぐさが目立ちましたし、実状に適した企画ができなければ、いずれ客は去っていくと思います。来年こそは期待しています。頑張ってください！(20代男性)

■クラブ創設20周年記念に関して、今季様々な企画がなされていたが、どうもどの企画も「場当たりの」ものを感じてならなかった。特に『橙魂結集』の企画は、チームの調子がなかなか上向かない悪い流れの中で何とか機運を高めて盛り上げようという気持ちがあったた空回りに終わってしまったように思えた。市役所をはじめとする新潟市内各所にて、復刻ユニフォームの着用をお願いしてまで街をあげて盛り上げていこうというのであれば、当該試合の直前のみならずシーズン頭からホーム開催時ごとに実施できるよう計画していかなければならなかったのではないか。(40代女性)

→ユニフォームのデザインについては、クラブ創設20周年という事を踏まえ、クラブ設立当時に着用していたデザインをベースに、いくつかのデザイン案からクラブ内で決定いたしました。デザインに関しては個々の好みがございます。多くの方々から好評いただいたことも事実であります。予算額について詳細はお答えいたしかねますが、当クラブとしては大きな規模での投資を行いました。収支については、損益分岐点をクリアしております。企画実施スケジュールとチーム状況がうまくリンクしない中での実施となりましたので、今後実施する際には、シーズン当初での実施やある程度まとまった期間での実施を検討して参ります。

本企画の実施に当たっては、サポーターの皆様はもちろん、新潟市役所様やパートナー企業様をはじめ、新潟県内全域に渡って初めての企画の盛り上げにご協力をいただき店舗、市役所、郵便局などで記念ユニフォームを着用したことにより、「お客様との会話が生まれた」、「社内でもアルビの話題が増えた、興味を持つようになった」、「自分たちも共に闘っている気分になった」とお聞きしました。スタジアムではない日常生活の中でも効果があったと考えています。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

<マスコット関連>

■アルビ君はいつになったら空を飛ぶのだろうか！「チアの脇で踊る」「ハーフタイムと試合終了後にスタジアムを周る」だけでは存在意味がない。「飛べ」は冗談としても、マスコットだけでイベントが成立できるくらいの個性が欲しい。(40代男性)

→様々な企画や他のアイデアと一緒に検討して参ります。

<2015年収支について>

■昨年のカンファレンスでは、観客動員は減ったが入場料収入は増えたとの報告を受けたが、2015年度の収支が赤字となった要因は？(50代男性)

→タイトル獲得を目指してチーム強化に投資したことにより支出が増え、入場料収入は増えたものの増加した支出をカバーするだけの収入増には至りませんでした。

<企画チケットはじめ各種企画>

■シーズンパスの件ですが、現在バックスタンド一層目で観戦、特に本年度は空席も目立ち淋しさも感じられます。1人でも多くの来場者で埋めつくそうと、無料招待券を配布しても、無料の方は天候等により、必ずスタジアムに来場するとは限りません！私事ですが来年正月早々に、高齢と云われて居ます満65歳に成ります、シーズンパスで毎試合足を運ぶ高齢者に、シニア半割りサービス(65歳以上) 家族割サービス(家族でパス購入時は2人目は半額)等、どんな時でも、シーズンパスの人達が確実に足を運び、

応援する確率が高いと思いますのでご検討をお願い致します。(今季は間に合いませんので、来季からでもお願い致します)(60代男性)

■空席が目立つのは、全体のテンションが下がるので、チケットの売れ行きをチェックして、販売数が少ない試合は、特にジュニアチアを無料で配置し試合を盛り上げてもらう。(40代男性)

■2nd シーズンパス特典で選手とハイタッチ出来たのは良かった。出来ればバックヤードツアーや砂かぶり席も参加したかったので企画チケット等の機会をもっと増やして欲しい。(50代女性)

→企画チケットは、毎試合多くの方々にご利用いただき、特に「ユニチケ」では多くの皆様にご購入いただきました。2017年も皆様が楽しくご参加、ご利用いただける企画を検討して参ります。また、シーズンパスホルダーの皆様には、お買い求めやすい価格にて企画チケットを展開いたしますので、ぜひご利用いただけますようお願いいたします。

<試合観戦環境等>

■指定席にビジターサポーターが来る時、ビジターエリアをロープなどできちんと分け、なおかつそれ以外でのビジターユニやグッズを使っての応援は禁止…と明文化してほしいです。「状況に応じてご遠慮いただく場合があります」では曖昧で良くありません。すぐ近くで他チームのユニで応援されるのは正直気持ちの悪いものではないです。検討をお願いします。(50代女性)

■ホーム側にいるビジターサポーターにユニを着用することを許可するのですか？見ていて気分がよくないです。(40代男性)

■アウェイグッズの着用はビジターゾーンのみにするべきだと思います。ビジターゾーンのみになれば、チケット購入にもつながると思います。(50代男性)

→ビジターのユニフォーム着用に関しては、2016シーズンからビジターサポーターの皆様への事前告知としてホームページに案内を掲載しました。また、試合当日はメインスタンド中央エリア(W109~113ブロック)にビジターの応援グッズを着用はご遠慮いただくよう注意バナーを掲出し呼び掛けております。徐々にではありますが、こういった案内を続け、更に観戦エリアを限定するなど検討して参ります。

■ホーム名古屋戦で、名古屋サポーターがスタジアム正面道路で「入り待ち」を行ったがトラブルになりそうで怖かった。道路の占有申請をとっていないだろうし、トラブルになれば、今後、新潟サポーターが「入り待ち」が出来なくなる。アウェイサポーターの入り待ち、出待ちに対しては適切に対応してほしい。(50代男性)

→安全第一の運用を心掛けております。新潟もアウェイに行った際(8月13日甲府戦)に、選手バスの出迎えを実施させていただきました。当該クラブ間での事前共有を行い、引き続き安全第一の運用を行って参ります。

■禁煙にしてください。(50代男性)

→ご意見として頂戴いたします。

■ボールボーイや担架要員が紹介されてピッチに入ってくるときに、パフォーマンスをさせてみるのはどうだろうか？話題になって、それ見たさに来場者が増えるかもしれない。(40代男性)

→競技補助員は県内の高校・大学サッカー部様を中心に毎試合ご協力をいただいております。パフォーマンスに関してはご協力いただく学生様の意向もあるかと思われまます。ご意見として頂戴いたします。

■マッチデープログラムや配付物を各々手渡されるが、まとめて一回で渡して欲しい。(40代男性)

→可能な限りひとつの袋にまとめてお渡しするなど、今後も心掛けて参ります。ただし、スポンサー様の配布物に関しては単体での配布をご希望される場合もございますので、ご理解をお願いいたします。

■スタジアムとカナル脇の間の通路を自転車を通る人が多いが、ナイトゲーム終了後は混雑するのに周辺が暗いので、歩行者とぶつかる危険がある。(40代男性)

→スポーツ公園内の照明照度が暗いことに関しては、毎年管理者である新潟県へリクエストを出させていた
ただいております。ご来場いただく皆様の安全を第一に、引き続きアプローチして参ります。

■「前回ホームゲームハイライト」のマンネリ感。ゴールシーンや万歳の部分は BGM を止め、その時のス
タジアムの歓声を入れてもらった方が、試合前の高揚感が高まると思う。(40 代男性)

→ご意見として頂戴いたします。

■1 層目(2 層目スタンド下)の音響がとても悪く聞き取れない。スピーカーが原因なので改善して欲しい。
(40 代男性)

→スタジアム完成から 15 年近く経っていますので、スピーカーに限らず様々な箇所で見られ
ます。管理者と情報を共有し、より快適な観戦環境を整えて参ります。

■花火はアウェイサポーターに見てもらうために上げているのか？圧倒的多数のゴール裏やバックスタン
ドの人は席を離れなければならないので面倒くさい。(40 代男性)

→花火を打ち上げる際(現在ビッグスワンで打ち上げている花火サイズ)には、打ち上げ箇所から半径
100m以上を保安距離として立入禁止に設定する等、諸条件がございます。風向きや消防署、花火師さ
んからのアドバイスを踏まえ、諸条件をクリアした場所が現在の打ち上げ場所となっております。夏の風物
詩としてご好評いただいておりますので、継続していく予定です。

■試合前のアウェイサポーターへの歓迎の場内放送を廃止しすべきだと思う。試合前から相手を拍手で
迎える事は、戦う前にする事ではない。試合前にゆるい雰囲気になるから、勝利への執着心がないプレ
ーに繋がっていると思う。せめて試合が終わって新潟が勝利した場合のみ相手の検討を称えるものにす
る。(40 代男性)

→お互いにサッカーを愛する・応援する仲間として、対戦チームや審判団にリスペクトの精神を持つこと
は非常に重要なことです。遠く新潟までお越しいただくビジターサポーターの皆様に対しては、引き続き
歓迎の気持ちをお伝えして参ります。

■会場 2 時間、2 時間 30 分前に開門し、試合前の空き時間がマンネリしてきている。例えば、FM PORT
のラジオとタイアップし、解説者に今日の見どころ等を解説してもらったり、地元アイドルをホームゲームに
招待し、写真撮影を行ったり、新潟出身または、縁のある著名人を毎試合招待イベントを行う。(40 代男
性)

→ご意見として頂戴いたします。

■N スタンドの抽選で身内で抽選券を複数引きしている行為があると思われます。(20 代男性)

■最終節 N 抽選で用紙が足りなくなり、残っていた人達は救済措置があったが、諦めた人には何も無か
った。一人で複数枚引いている人がいるのでちゃんと確認して欲しい。手を開かせて確認してください。
(40 代女性)

→最終戦で一部抽選券が不足した件は、大変ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。今後、この
ようなことが発生しないよう対策して参ります。また、N 抽選の運用方法に関しては、長年サポーターの皆
様と議論し、現在のルールに至っております。お気付きの点がございましたら、ぜひその場で係員にお声
掛けをお願いいたします。

■N の席取りを改善すること。看板持っている人がウロウロするだけでは実効性がありません。悪質なも
のは強制撤去すべき。(30 代男性)

→フラッグやシート等を使用した故意的な座席の確保は禁止となっております。席取りに関してはクラブ
だけではなく、サポーターの皆様のご理解が必要不可欠です。お気付きになられた場合、共に呼び掛け
取り組んで参りましょう。

■入場者数アップの為、雨対策、E スタンドの直射日光対策を行ってほしい。(40 代男性)

■テレビ等を置いて試合を見られるようにして欲しい。40 代男性)

→大規模な計画・工事が必要になります。クラブだけでなく管理者である新潟県との連携が必要になります。

■N パスを毎年購入しているが、N 出入口、腰が悪くて階段ではなくスロープの方に回るので、スロープも角度が急なのでスロープにも手すりをつけて欲しいです。(40 代男性)

→管理者と情報を共有いたします。現在、車椅子や長時間の歩行が困難な方にはエレベーターをご利用いただいております。エレベーターは W スタンド(N 寄り)、E スタンド(S 寄り)の計 2 箇所ございますので、ぜひご利用ください。

■シーパスのタッチセンサーが机の上に置いてあるので、イチイチ体を前のめりにしなければならない。手荷物検査や配布物の受け取りでバタバタしているので、もっと楽にタッチできるようにして欲しい。(立て掛けて読み取り部が来場者に正対しているとかざしやすい)(40 代男性)

→物理的な問題も考えられます。ご意見として頂戴いたします。

■試合が始まってからある程度時間が経ってスタジアムに到着した時、どこのゲートからでも入場出来るようにして欲しい。平日の場合、仕事が終わって駐車場から N ゲートまでかなりの距離がある。(40 代女性)

→ご意見として頂戴いたします。

■入場時の手荷物検査が緩すぎるのではないか。「缶・ビンありませんか」と聞くだけで本当にいいのか？触るだけで本当に分かるのか？(10 代男性)

→我々はお客様を信頼しています。まずはお声掛けさせていただき、そして中身チェックを行っております。出来るだけお客様にストレスなく、スムーズな入場を心掛けておりますので、引き続き現在の体制でチェックを行って参ります。参考情報として、他クラブ(会場)では、手荷物検査を実施していないクラブもございます。

<商品(飲食、グッズ)関連>

■キャラクターグッズの拡大をお願いします。ホームページ等で告知をしてサポーターからアイデアを募集してコンテストを実施して欲しい。(40 代男性)

→シーズンオフにサポーターの皆様から「こんなグッズ、アイテムが欲しい」というリクエストを募集する予定です(全て商品化出来る訳ではありませんが、広くアイデアを募集したいと考えております)。

■毎年夏に発売されるサポーターズ CD を楽しみにし、購入してきました。しかし、ここ数年「買わなければ良かった…」と後悔することが何回かありました。聴いていると思わず耳を塞ぎたくなる曲もあります。チャントのメロディーと伴奏(前奏、間奏を含め)の音程、テンポ、拍が合わない。前奏と歌(メロディー)の調が異なり、曲調が急変して心地が悪い。歌と伴奏のバランスが悪く何を歌っているのかよく聴き取れない等、がっかりするものが目立つようになりました(さすがプロのミュージシャンが歌うものは素晴らしいです)。特に、今年の『NIIGATA CLASSICS』に収録されている山崎選手のチャントはひどすぎです。前奏のテンポ、曲調、拍感が歌(メロディー)に引き継がれない。アレンジに無理があり、歌が始まるとズッコケてしまいます。なんとかならないのでしょうか？スタジオ録音ではなく、スタジアムでの歌声に伴奏を重ねて作成するので、アレンジもかなり大変だろうと推測しますが、3,000 円程の値段設定(プロのミュージシャンの CD とほぼ同じ値段設定)なので、せめて「違和感なく聴けたな」と思えるように、アレンジ等の質を上げてください。『Localism』のように心地よく聴けて(制作はかなりご苦労されたようでしたが、出来は素晴らしい。)、『Seigoro On My Mind』のような名曲がたくさん収録されたものを待っています。(50 代男性)

→ご意見として頂戴いたします。サポーターズ CD は、2002 年からサポーター有志の皆様が発案・企画のもと販売しており、今日に至っております。制作には多々ご苦労がある中で、このようなご意見は制作いた

だいている皆様に対し非常に申し訳なく思っております。

■今年クラブ創設 20 周年ということで 2nd ユニフォームが緑だったが、来年は 1st と 2nd ユニのデザインは変更があるのか？ (30 代男性)

→17 年は新デザインのユニフォームを着用いたします。1st はオレンジベース、2nd は白ベースとなり、デザイン発表は 17 年 1 月上旬を予定しております。

■長袖のユニフォームは販売しないのでしょうか？購入希望者は少ないと思いますが出せるのなら販売していただければありがたいです。(男性)

→近年、長袖ユニフォームの生産は行っておりません。こちらは adidas の意向もございますので、ご理解をお願いいたします。

■ユニフォームの販売でなぜキーパーだけ後になるのでしょうか？ (男性)

→GK ユニフォームは販売可能枚数が少なく、受注生産対応となります。17 年は出来るだけ早く販売出来るよう、関係各所と鋭意調整して参ります。

■昨年の実績から提灯や光るアヒルは、素人でも売れることが簡単に予想できる。なぜもっと数を確保できなかったのか。(30 代男性)

→15 年はミニ提灯ライトキーホルダー(オレンジ)を 1 万個製作し、5 試合で完売となりました。16 年は計 3 万個(オレンジ 2 万個、青 1 万個)製作し、3 試合で完売となっております。ミニスワンは 14 年に光らないものを 1 万個製作しましたが、残念ながら完売とならず、15 年も継続販売となりました。今年のミニスワンは光るバージョンとし、計 8 千個製作し 1 試合で完売となっております。販売方法も工夫しておりますので、おかげさまで 16 年は早々に完売したと感じております。製作スケジュール等の兼ね合いもございますのでご理解ください。

■土産物として気軽に買える商品をもっと増やしてみてもどうでしょうか。観光者がふらっと立ち寄った際に衣類などを買うようなことは少ないように思います。今年アルビのパッケージのハッピーターンが売り出されましたが、こうした商品を増やして欲しいです。(30 代男性)

→Jリーグとのライセンス契約の兼ね合いもございますので、ご意見として頂戴いたします。

■顧客満足度の観点から、今シーズンは他サポにも評判の良かった売店が撤退してしまった。出店料やロイヤリティの面で、4万人を集客していた頃と同じ条件で交渉していたのではないか？観客動員が半分となった以上、それは見直すべきと思うがどう考えているのか？ (50 代男性)

→16 年に出店がなくなった企業様はロイヤリティの問題ではなく、販売人員の調整がつかず、残念ながら出店休止となりました。出店に関してはクラブだけではなく、出店企業様のご意向が大きく反映されます。引き続き意見交換を行って参ります。

■なぜクラブ創設 20 周年記念グルメとして「アルビレックス新潟チキンレッグ」が発売されたのでしょうか。チキンレッグとアルビレックス新潟の 20 周年の歴史に関係したエピソードなどあったのでしょうか。お聞かせください。(20 代男性)

→期間限定で身近に食していただける商品として「チキンレッグ」を販売しました。おかげさまでご好評いただき、多くの方々にお召し上がりいただきました。

<営業関連>

■アルビレックス新潟 QUICPay には現在どれぐらいの加入者がいますか？だいし JCB カードを通じて QUICPay も使えるアルビレックス新潟 JCB クレジットカードを新しく新設できないのでしょうか？ (40 代男性)

→加入者数については JCB 他関係各社の情報でもあるため恐れ入りますが、控えさせていただきます。QUICPay と一体型のクレジットカードをアルビレックス新潟のデザインでつくる、という意味であれば物理

的・技術的には可能です。ただし、現在の方針として、クレジットカードを現状お持ちの方にアルビレックス新潟 QUICPay に加入していただくことから拡大をはかろうとしています。今後の取り組みとして参考にさせていただきます。

■来季、リーグの放映権がスカパーからDAZNに変わりますが、リーグからどのような説明を受けているでしょうか？また、そのユーザーの乗り換えについてどのようなビジネス戦略をお持ちでしょうか？（例えば、サポーターに対して DAZN 対応端末のクラブの斡旋販売を行うなど、双方にメリットが有る対策は行いますか？）(30 代男性)

→来季以降の DAZN とクラブとの連携の仕組みについては決まっていないため、具体的施策については未定です。もちろん何らかの施策は実施されますが、その際には双方にメリットのある施策を検討・実施して参ります。

■DAZN に変わることによって、今まで行ってきたメディアシップなどでのパブリックビューイングはこれからどうなりますか？(30 代男性)

→続けていきたい方針ですが、現時点で実施可否は未定です。

■今シーズンからユニフォームのロゴを亀田製菓からハッピーターンに変更しましたが効果はあったのでしょうか？（私個人としては効果があまり無ければ元に戻していただきたいと思っております）(男性)

→亀田製菓さんの方針次第ですが、ハッピーターンの認知、インパクトという観点では一定の効果があったものと考えております。

■スポンサー様の挨拶をお客さんのまばらなメインスタンドに向かってするのは如何なものか。特に試合開始一時間前のは、ほとんど誰もいないので気の毒。ゴール裏で挨拶してもらってはどうか。(40 代男性)

→試合進行のスケジュール、会場の機材関係や、スポンサー様のご意向によります。実施は可能ですが、実際に行っているイベントもありますので、ご意見として参考にさせていただきます。

■「ハッピースタジアム」の応募フォームで、住所の選択が「北海道」からになっているが、「新潟」がトップになるように直せないか。(些細なことだが、そういった部分まで目が届く気配りができるかの問題) (40 代男性)

→来年実施の際にはそのように対応させていただきます。ご指摘ありがとうございました。

<広報関連、選手対応、ホームタウン活動について>

■昨年か一昨年、ホームページの試合日程表記欄にカップ戦とリーグ戦の表記を分けなくて欲しい。という質問があったが、反映されていないのはなぜか。来季は可能なのか。(30 代男性)

→オフィシャルサイト内の「全試合日程」ページでリーグ・カップ戦を分けず、日付順に掲載させていただいております。よりお気づきいただけるようにサイト内の導線等を改善したいと考えます。

■ラランジャ・アズールの発行は素晴らしかったです。紙面内容もスピード感があり読み応えがありました。写真も綺麗でしたね。来シーズンも発行が決定したとのことで嬉しく思います。モバイルの広報ダイアリーも、綴ることすら難しい状況下の中でも「光」を与えてもらえる内容が多く前向きになりました。なかなか聖籠へ行けないだけに、ダイアリーから想像するチーム状況が全てでした。栗原さん、井伊さんを通して見えるチームの「今」に励まされた一年でもありました。お疲れ様でした。来年は、明るい記事、良い意味で緊張感のある日記が増えることを期待しています。(50 代男性)

→「ラランジャ・アズール」は、本年 5 月からオフィシャルスポンサーとしてクラブをサポートいただいた昭栄印刷株式会社様の発行となります。改めて昭栄印刷様には、ご協賛とともにサポーターズマガジン「ラランジャ・アズール」の発行を賜り、深く御礼を申し上げます。昭栄印刷様には来シーズンの発行継続をご英断いただきましたが、クラブ・チームの現在をタイムリーに取り上げ、皆様のお手元に残る紙媒体での

サポーターズマガジンを今後も継続していくためには、皆様おひとりおひとりのご購読がとても大きな力となります。ぜひ今後ともご愛顧よろしくお願い申し上げます。

■早川史哉選手の支援募金で、集まった金額を公表することはないのか？(40代女性)

■早川選手へ、色々な方面から支援を頂いているが、収支報告等はするのか(可能であるなら、復帰できるまで選手登録して欲しい)(50代女性)

→早川選手の支援基金には全国から大変温かいご支援をお寄せいただき、心から御礼申し上げます。ご指摘いただいた公表につきましては、今年中に支援額を集計し、オフィシャルサイトでご報告をさせていただきます予定です。

■サポーター・スポンサー・市民と一体となり、同じ目線で語れる素晴らしいクラブだと思います。ただ J2 時代と比べ、選手との距離感を感じますのでもっと身近になって欲しいと思います。以前はサポーターのボランティア活動に選手も参加していましたので、地域との一体化体験のためにも参加して欲しいです。現在の募金活動は特別扱いをしている感じが否めません。新人選手はもちろんですが、もっと共にある身近な存在になって欲しいと思いますし、その一体感が強いアルビレックス新潟になると思います。(50代女性)

→よりサポーターの皆様、新潟の皆様にとって身近な存在となるために取り組んで参りたいと思います。サポーターの皆様、地域の皆様からボランティアや交流活動についてありがたいことに多くの、また多岐に渡るお声がけを頂戴しております。チームのスケジュールやコンディションなどを考慮しながら、今後も検討をして参ります。

■学校訪問はとても良い活動だと思うが、子供だけでなく父兄にも多く参加してもらえるように働きかけできないか。サッカーをよく知らない親が選手と触れ合うことで、「試合を見てみたい」と思ってくれるのではないか。(40代男性)

→学校訪問の事前調整の際に、訪問先の学校へクラブからは父兄のご見学が可能である旨をお伝えしていますが、安全第一に触れ合う観点から、父兄がご見学いただく広さを確保できない場合など、相互に確認しあいながら、最終決定をさせていただいております。しかしながら、学校訪問のみならず、日頃はサッカーに触れ合う機会の少ない世代にも選手を知っていただくような活動を考えて参ります。

■昨年のお話になるが、ホームのガンバ大阪戦をBSNが放送したのがとても良かった。翌日の職場で普段サッカーを見ていない人達から「見ましたよ。面白かったですね」と何人にも言われた。テレビの力は大きいと改めて感じたので、アルビの情報番組の充実をしてもらいたい。(40代男性)

→テレビ、ラジオ、新聞などマスメディアを通じてアルビレックス新潟を知っていただけるのはとてもありがたいことと感じています。今後も県内外のマスメディアの皆様との良好な関係づくりに努め、アルビレックス新潟の情報をご提供いただけるよう取り組んで参ります。

■昨年も申しましたが、『ホームタウン＝新潟市』ではなく『ホームタウン＝新潟県』は、無理ですか？なかなか魚沼までアルビの皆さんは来てくれません。勤めている学校に来てくれたら、子どもたちは目の色が変わるでしょう。たくさん子どもと家族がスタジアムに足を運ぶでしょう。最終戦、何人もの子どもが足を運びました。アルビ熱は燻っています。このままほっておいたら冷めますよ。燻っているうちに魚沼にアルビ熱を高めてくれませんか？切に願います。(40代男性)

→ホームタウンは新潟市・聖籠町としておりますが、クラブの活動領域は全県内としております。チームスケジュールや選手コンディションを見定めながら、ホームタウン以外の地域にも選手が訪問できるのかを検討して参りたいと考えます。また、新潟県の委託事業として魚沼地域はもとより県内各地を発着地とする親子対象の安価なホームゲーム観戦バスツアーを運行しております。スタジアムでの一体感や目の前でプレーする選手を感じていただき、熱量を高めるようにしていきたいと考えます。

■新潟祭りの民謡流しにチームとして参加していたり(バスケットのチームも行っていますが)、海岸清掃な

ど地域の行事に積極的に参加していくのも新規開拓の面でも良いのではないのでしょうか。プロチームである以上、何より結果が大事であることは間違いないと思いますが、スタジアムを満員で埋め尽くすためにもこれまで以上に地域に根差したチーム作りを進めていって頂けたらと思います。(30代男性)

→ご指摘の通り、クラブ独自の活動だけでなく新潟の活性化を志す活動との協働も、地域クラブとして重要な施策と考えます。お祭りや清掃活動を主導する自治体、特にホームタウンである新潟市や聖籠町の担当部局との意見交換等を検討したいと考えます。

■近年、観客数の減少には様々な要因が考えられますが、新潟市や聖籠町のホームタウン以外でどんなクラブを応援するためのきっかけづくりが減っていませんか。選手を地方イベントに送るといったことはコンディション管理の上で難しいところもおありでしょうが、それ以外で来シーズン実行していることを是非お聞かせください。(30代男性)

→応援のきっかけ作りとして、スタジアムへの観戦は大きな要素のひとつと考えております。上述のとおり、新潟県の委託事業であるホームゲーム観戦バスツアーを運行する予定のほか、各市町村の教育委員会を窓口とした小中学生向けの観戦招待事業についても継続実施する予定です。

■サポーターの立場からしたらアルビレージでのファンサービスは本当にありがたいのですが、サインや写真撮影をお願いしたところ、応じては頂けるものの無表情で無言でガムを噛みながら淡々と流れ作業のように応じている選手がいて少し残念に思いました。失礼な態度をとったサポーターに対してはそれで良いのかも知れませんが、子供相手にそれはさすがにどうかと思います。こちらとしてもその選手のことを心の底から応援できなくなりそうで残念です。(20代男性)

→ご不快に感じられたことを心からお詫び申し上げます。トレーニング後のサインや写真撮影のお求めには可能な限り応えたいと考えておりますが、「応援したい」と感じていただけるように努めてまいります。

■試合前にスクイズボールを投げるサービスについて、選手が自分の子供に渡す事がしばしば見受けられます。ファンサービスとは何なのでしょう？どうしてもスタジアムで渡したいなら、誰が見ても別枠だとわかる形で別に用意して渡せば良いのではないのでしょうか？こんな事をしていて観客が増えますか？あと、ゴール裏はいつも GK ってのもおかしいです。メインにもバックにも GK のファンはいますし、その逆もしかりです。サッカー選手なのですから、投げ入れないで、蹴り入れたらいいんじゃないですか？そんなにサイン入りのスクイズボールが欲しいなら自分で買って練習見学行ってサインもらえば良いじゃんと言う声が聞こえてきそうですがそうじゃない。姿勢が間違っていると思います。(40代男性)

→試合前のスクイズボールを誰に対して、どこに投げ入れるかはクラブから具体的な指示を入れてはおりませんが、その経緯もタイミングで触れ、バランスを見て投げ入れてもらえるように調整しています。ピッチ内ウォーミングアップは選手が試合に臨むためのリズムを作っており、自然に同じような流れ、場所になる側面はあろうかと思えます。スクイズボールについては昨年もお指摘を頂戴しておりますので、来年度以降に実施するかも含めて、クラブ・チームで協議していきたいと思えます。

■試合後のスタジアム一周についてメインでいつも見えています。選手に大きな声で声を掛けても、いつも無視。家族や友人を探してこちらは無視。毎回、毎回そうです。滅多に来られないご家族にならまだしも、いつも一緒に過ごしている家族に対してです。ファンは大切にされていないと思います。そういう選手はスターにはなれないと思います。(40代男性)

→ご不快に感じられたことをお詫び申し上げます。ファン・サポーターの皆様の応援に対する感謝の表現について、改めてクラブ・チームで確認をしていきたいと思えます。

■クラブとしての考え、方向性について、サポーターへの発信力が、他クラブに比べてあまりにも乏しいし伝わらない。(30代男性)

→ご指摘を真摯に受け止め、よりクラブの考えや方向性をサポーターの皆様にご理解いただけるように努めて参ります。

<後援会について>

■地方のクラブ応援熱の衰退は、各地域後援会の組織が平成の大合併以前の市町村や郡ごとであることや、個々の地域後援会活動自体が大きく衰退していることも一因かと思われませんが、この問題に関しての認識と、問題点と改善点をお聞かせください。(30代男性)

→後援会地区と現在の市町村の区割りについて誤差があることは課題として認識しております。合併につきましても、ご意見として今後の活動に参考させていただきます。また、ホームゲーム開催時の地区イベントについては、会員数の小さい地区などはなるべく近隣の地区と合同で開催するように心がけております。

■試合当日に「選手の等身大バナー」を掲出する目的は何でしょうか。私はモバイルに加入しており入場する前に試合メンバーのメールを受信しているため、ほとんどが試合メンバーと掲出バナーのメンバーが一致していないなと思っていました。毎試合観戦したりするコアな観戦者にはどうでも良いと思えることだと思うのですが、たまにしか来ない観戦者や子供連れの方は、お気に入りの選手バナーの前で写真を撮ろうと思ってくる人もいます。それなのにその選手のバナーがなかったらがっかりするのではないのでしょうか。そのような理由から、等身大バナーの掲出は試合メンバーではなく、全選手のバナーを掲出したほうが良いのではないかと思います。(60代男性)

→等身大バナーは後援会より、スタジアムの来場の楽しみの一つとして掲出させていただいております。バナーの位置については、Eスタンド側とWスタンド側に分けて、全選手を掲出しております。

■後援会の特典を増やして欲しい(50代男性)

→現在の主な特典は、シーズンパス割引もしくは特典チケットの付与により、金額相当分の特典を付与させていただいております。今後についても、後援会の理念である「クラブへの物心両面でのサポート」を考慮しながら、特典内容をクラブと検討していきたいと思っております。

■後援会の地区ごとの招待イベントは今年は案内が無かった。自分の更新が遅れて間に合わなかったのか。(50代女性)

→後援会の43地区を毎ホームゲーム時に分けて開催しております。合同での開催を行いなるべく多くの地区にご案内出来るように心がけておりますが、ホームゲーム開催日と地区の数のバランスで各地区1～2年に一回のペースでのご案内となっているのが実情となります。

<その他>

■今期に限らず、今までアルビに対する審判の意図的とも思われる誤審が多く、試合をぶち壊されている。このような残念な試合ばかり見せられることが、観客減少の一因とも考えられる。また、開幕当初アウェイが2戦続いたのはアルビだけ。終盤の3連戦の対戦相手についても、悪意を感じる。このような誤審や不公平な対応について、リーグに対してどのような圧力をクラブとしてかけてきたか？また、それに対してどのような回答が今までにリーグから帰ってきているのか？サポーターや選手のやり場のない怒りをしっかりと代表して伝えるクラブであって欲しいが、現状その熱意をあまり感じない。(40代男性)

■冬開催(秋春制移行)への反対姿勢に変更が無いのか。(40代男性)

→開幕からアウェイが2試合続いたのはJ1では新潟だけです。J2では札幌、山形、松本があります。これは今シーズンに始まったことではなく、Jリーグとして降雪地域のクラブは2月下旬、3月上旬は降雪・積雪の可能性が非常に高いため、試合中止等のリスク回避のための措置であります。昨年のカンファレンスでも回答させていただきましたが、降雪地域のクラブとしての考えは、Jリーグに伝えております。

■審判のジャッジについて、クラブとして意見書を提出しておると思いますが、Jリーグからの返答の公開をお願いします。理不尽な判定によってクラブ・選手の将来を左右する誤審が後を絶ちません。リスペクト

したくともできない審判が多すぎます。日本のJリーグの将来を危惧しています。(50代男性)

■新潟戦ではレフリーのジャッジについて試合結果が左右される誤審や不可解な判定が多く、我々サポーターが見ても、またテレビ解説者も疑問に感じているコメントがあるが、リーグへクラブとして異議申し立てはしているのか？その回答はあったのか？(50代男性)

→審判の判定に関して疑義を抱いた場合、ルールに従い質問書を提出しております。審判委員会から回答(見解)はいただいておりますが、この内容を公表することは認められておりません。大前提として、現状では仮に誤審であったとしても残念ながら判定や試合結果が覆ることはありません。誰もが納得、説得力のあるレフェリングは、日本サッカー界全体の課題であると考えます。

■今年は縁あってレディースの試合を多く観戦させて頂きました。当カンファレンスはほとんどトップの話に終始してしまうと思いますので、レディースの諸々に付きまして意見交換できる場があればと思っております。ご検討のほど宜しくお願い致します。(男性)

■サポカンをシーズンオフ中にもう1度開いてもらえないか。(30代男性)

■カンファレンスに参加するまでもなくともホームページ等から気軽にアイデアを投稿できるようにしてほしい。月毎にテーマを区切ってもいいし、完全にフリーにしても良いが、数ある投稿の中にはこれぞと言う意見やアイデアがあるはずだ。(40代男性)

→カンファレンス実施回数については、スケジュールの兼ね合いもございますので、現時点では年一回の開催となっております。オフィシャルサイト内にアイデア募集のページを設ける等、検討して参ります。

■アルビレージの見学エリアに段差のあるベンチを設置できないか。練習試合の見学者の多さを考えて欲しい。あとクラブハウスの練習場出入口からピッチおよびファンサービスエリアに屋根を掛けられないか。日差しや雨から選手を守るために、その為の募金活動があれば協力します。(40代男性)

→施設管理者である新潟聖籠スポーツセンターとも情報を共有し、今後検討して参ります。

<ご意見・要望・提案等>

■毎年言われていることだが、短・中・長期的なビジョンを明確にして、きちんと目標との乖離を検証してほしい。(50代女性)

■今後のクラブ経営ビジョン・強化ビジョン(40代男性)

■直近並びに中長期の指針、クラブ改革案。(50代男性)

■財政健全化に向けた方策(60代男性)

■来季から増額される分配金をどのように活用するのか？(50代女性)

■2016年度の収支見込み。赤字となった場合はクラブライセンス制度上2017年度は黒字化が必須の中で、どういった計画を立てるのか？(50代男性)

■来年度はJリーグ分配金が大幅に増える見通しだが、それは各クラブ同じ条件である以上、「他チームよりも…」という面で収入増を見込める施策はあるのか？(50代男性)

■会社として財務状況は？(40代男性)

■結局のところ、今季は黒字なのか？(40代男性)

■財務状況について、赤字状況は改善されたのか。(40代男性)

■赤字脱却に向けてのビジョンを教えてください。(50代男性)

■最近、選手のモラルが欠けているような記事を目にする。アルビの選手達にはそういうことは無いとは思いますが、コンプライアンス等、外部から講師等を招いてしっかり教育して貰いたい。(50代女性)

■地域密着型というクラブの精神論云々は言わずもがな、クラブ経営や運営の上でもサポーターのアイデアや意見を取り入れて欲しい。サポーターの中には経営や商品開発、コンサルタントのプロもいらっしゃると思う。そうした方々のお知恵を借りない手はないと思う。年一回のカンファレンスではなく、より

焦点を絞った主題のカンファレンスをこまめに開き、広く意見を取り入れることは、より良い経営状態へ導く一助になるのではないだろうか(勿論参加されるサポーターはボランティア)。(40代男性)

■現状を素直に見つめ過去の栄光にいつまでもしがみつくとではなく、もっと現実的に長きに渡り継続している後援会員、シーズンパスホルダーをこれ以上減らさないようなチーム作りをして欲しいです。(50代男性)

■私たちサポーターに今後どんな「夢」を見せてくれるのでしょうか？夢を実現するために、どのような具体的な施策がありますか？具体的な施策「3つ」提示してください。はっきり言って、今の時点で具体的な施策がなければ「このクラブの未来はない」そんな危機感をもってお答えください。(50代男性)

■アルビレックス新潟というコンテンツが年々客を呼べる魅力がなくなっていると感じる。実際、スタジアムに足を運んでも、コアなサポーター以外の方が食いつく魅力がないと感じている(集客イベント、CM展開、グッズ展開、グルメ誘客のどれもが時流とピントがずれている、センスが感じられない。金を払う価値がない)。営業力の強化、外部からのカンフル剤の投入が必要と感じるが、その自覚はあるか？(40代男性)

■リーグ上位クラブと渡り合うためには、会社の経営規模を拡大する必要がある。大企業のバックアップが望めない我がクラブは、熱狂的なサポーター数は、国内リーグにおいて上位に位置している。その優位性を活かす為、サポーターに株主になってもらい増資を図る。企業とは違い、小口株主になるため、景気・経済の影響リスクは少なく、戦力補強なども計算できる。経営スタッフは、魅力あるクラブの改革に専念できる。株主優待は、試合観戦だけでなく交通機関(航空、鉄道等)にもスポンサーになってもらい割引制度をお願いする。アウェイでも活用できればサポーターは、アウェイ観戦にも行きやすくなり、交通機関も利用増につながり、お互いメリットが望める。(40代男性)

■昨年、質問を事前にし、他回答と合わせ回答があった。「毎年のサポカンで出た意見はどれだけ考慮され、どれだけ実践されているのか。その場の回答だけではなく、実際どうしたかを聞きたい。」「我々は皆様からのご意見を踏まえ、総合的に取り組んでおります。実際にどれだけ実践されたかについては、皆様によって判断・評価いただければと思います。」結果、外から見ている評価できることが何もない。何かしやうとして失敗ではなく、何もしていないようにしか見えないが、実際はどうなのか。(唯一評価できるのは記念ユニのばらまきだが、あれはおそらく赤字覚悟のプロモーションでその後を見据えたもののはず。が、その後には続いていないため余り評価できない)特に去年改善するといった、怪我人対策はどうなったのか。むしろ結果だけなら悪化しているように感じる。(30代男性)

■20周年という節目で盛り上がっていたのは、フロント側ばかりで無かったか。サポーターからすれば、「ふーん、そうなのだ」という意識である。ろくに勝てなかった緑色ユニフォームは、誰が何の目的で作ろうと言いついたのか？復刻版？いつまで「新潟イレブン」時代を引っばっているのか？サポーターの多くは、こんなものを作って欲しいと望んでいなかったと思う。芝と同化して見にくいのでは？という意見もある。来年度は緑ユニはやめてもらいたい。また、終盤に作った復刻版ユニフォームも謎。この頃になって、残留のためにみんなの心をひとつにするためのアイテム？だったのが情けない。その他、毎試合新商品が出るくらいグッズ開発には暇がないように映ったが、そんなグッズの開発費に回すより、貴重な予算をなぜ選手の人件費に回せなかったのか？経営方針に疑問を感じる。(40代男性)

■クラブ財政の健全化と、他のチームとの差別化をしたファンや地域とのあり方。(20代男性)

■観客数が減ってきているが、収入や経営状態は正直なところ、どうなのか？(50代女性)

■欧米のサッカースタジアムの仕様にできる限り近づけ、他のクラブサポーターが憧れるスタジアムづくりを行う。また、外国人の観客も最近よく見かけるのでそういった人たちにも、もっとアルビを好きになってもらえる環境を整える。(40代男性)

■近年、県内のスキー場は、外国人の環境客の取り込みに成功している。アルビもアジア圏を中心にサ

サッカー観戦をツアーに取り入れてもらう。観客増、世界におけるアルビの知名度アップにつなげる。(40代男性)

■吉田監督の退任時のコメントがなかった意図。謝罪の一言があってもよかったのでは。私は馬鹿にされていると思った(30代男性)

■終盤に早川史哉の名前を使って団結を呼び掛けたが、あれはクラブのトップである社長が自分の名前と言葉で呼び掛けるべきだった。普段からもっとサポーターと直に交流して信頼を得るべき。共に同じ方向を向いて戦っている意思を伝えて欲しい。(40代男性)

■5年先までの目標、未来予想図のようなものをクラブとしてどう考えているか教えてください。経営面、集客面、成績(トップチーム、レディース、U-18)それぞれ教えていただくとベストです。(20代男性)

■経営改善・クラブ強化施策、アクションプラン(男性)

■来年は優勝できますか？(40代男性)

■今年のチーム作りはうまくいきませんでした。クラブのビジョンが見えないですが、来年以降はどのように考えていますか。(50代男性)

■昨季、今季と2季連続で低迷したことに対するクラブとしての見解。来季以降への展望。(40代男性)

■来年、どんなクラブにしたいのか発信してほしい。(60代女性)

■最終節終了後のセレモニーの際の田村社長の挨拶がなぜかほとんど聞こえませんでした。内容について活字でよいのでまとめていただけないでしょうか。(20代男性)

■社長へはゴール裏から明確に No が突き付けられた。「黙って」、迷走する監督人事、補強どころか補充すらできない選手層の薄さ、観客減に赤字経営、先が見えない計画、口だけの目標で毎年の残留争い、全て今までの結果から出たモノ。それでもまだ責任を取るつもりがないなら、納得できる明確なビジョンを示して欲しい。(30代男性)

■共に夢を描くことができるクラブ運営、チームづくりを。今シーズン最終節、とても惨めな思いでピッチを見ていました。残留することが最大のミッションであり、そのことは頭では分かっていました。そして残留が叶ったことは本当に良かったと思いました。でも、惨めでした。目の前にいるのはアルビレックスではありませんでした。10 数年見続けてきた、自分が知っている新潟ではありませんでした。監督も選手も思いっきり自分たちの良さを発揮して闘いたかったのではないか？きっと本意ではないだろうな。それができなくなってしまった状況を生み出したことへの怒り、サッカー選手としての本心を自ら踏みつけて「新潟」のために走り続けたことへの申し訳ないような気持ち等、何とも言えない惨めな感じでした。これからどうするつもりですか。最後の最後まで魂込めて闘うアルビレックスをどうやって取り戻すのかお教えてください。「行くに径に由らず」ー地域に愛される強いチームをつくるのが大切。4 万人を集めようとするのではなく、4 万人が集まるビッグスワンをつくるのが本質。監督、選手は私たちの愛するふるさと「新潟」の名前を背負って闘ってくれています。チーム、クラブ、サポーター、そして地域と一緒に夢を描き、夢を追うことができるシーズンを迎えることができることを切に願います。(50代男性)

■クラブはGM制を採用し、クラブの経営とチームの編成方針の設定(どのようなチームにするか監督スタッフを含む強化部の編成方針)を分離すべきではないか。或いは田村社長が退いて、GM を兼務できる人材に社長の席を譲るべきではないか。顧客が観たいサッカーと、クラブが観せたサッカーの乖離が激しい。GM 制をとらないアルビレックス新潟において、この乖離は経営者とチーム編成(どのようなチームにするかの方針設定を含む)に携わるクラブスタッフが、その責を十分にはたしていないために生じているように思われる。(50代男性)

■クラブに対してもっと夢を見たい人は多い。観客減の理由の一つだと思う。例えば、現在出場機会の少ないミランの本田圭佑にオファーをする。たとえ獲得できなくても、どうにかしたいクラブの本気さが伝わり、話題にもなる。「獲得資金はどうする」という話しには、これだけのビッグネームであればグッズ売り上

- げでペイできそうかな、と。ライト層は知名度の高い選手見たさにスタジアムに足を運び、その中にはシーズンパスを購入するきっかけになる人もいます。身の丈(現実)ばかりじゃジリ貧ですよ。(30代男性)
- クラブの損益が赤字に陥り、その存続が問われる事態は避けたいが、一方で顧客を満足させなければ損益以前にクラブが存在する意味がない。今のアルビレックス新潟が顧客に提示している試合(商品)は「興業」として成り立っているのか。(50代男性)
- 小学1年の甥が今年初めてNスタンドで観戦し、終盤の苦しい状況の中でも「応援楽しかった。また観に来たい」と言ってくれた。そんなせっかくアルビに関心・興味をもってくれた小さな芽を安易に摘まないためにも、来季はもっと魅力あふれるサッカーを目指し、私たちに応援する喜びや楽しさを与えて欲しい。「ただJ1にいれば満足」なんていう夢のない目標は今季限りにしてもらいたい。(40代女性)
- ビックスワンに通うこと10年、またあの頃のようなワクワクした雰囲気味わいたい。近い将来、本気で優勝争いしているアルビを観たい、応援したい！(50代女性)
- 愛するアルビのため、これからも後援会費やシーズンパス購入費は出します。だからこそ、多くのサポーターの思いが詰まっていることを肝に銘じてください。今期のような思いをサポーターにはさせないという強い姿勢を見せてください。21年目のアルビは、サポーター目線のクラブに生まれ変わることを強く望みます。(40代男性)
- 仮に今後優勝争いするようなチームになっても観客は4万人には戻らないと思う。(50代男性)
- エスコートキッズについて、子供が好きな選手がいつも両手に自分の子供を連れていて、何度応募が当たっても絶対手を繋げないのです。せめて片手を空けてもらえませんか？夢がないです。(40代男性)
- このクラブの「根」となる部分をどのように考えているかお聞かせください。(30代男性)
- この数年の成績と観客数の低迷の要因はどこにあるのか？(30代男性)
- 残留争い以外の県民の心に響く目標をたてられるのか？(40代男性)
- 来季に向けた基本的な方針など(70代男性)
- 今季の勝点30という数字とリーグ最終戦後のセレモニーでゴール裏からメッセージが掲げられていましたが、クラブ側はそれをどのように受け止め、来季に向けて開幕戦から闘える陣容を築いていこうとお考えですか？(40代男性)
- 田村社長は最終セレモニーで盛大なブーイングを受けた。これがゴール裏の総意だ。段幕見た感想を社長にお聞きしたい。『黙ってと言う社長がいるクラブに未来ナシ』、『決断出来ない組織は腐る』、『田村体制はもう無理』、『今年は黙ってられない』、『8年連続目標未達成の責任は現場だけ？』、『ビックスワンの空席が『タイトルを獲る』夢も見れなくなったクラブに対する評価じゃないのか？』、サポーターはみな怒っている。いつまでも心温かく従順に従うだけのサポーターではない□□対応の仕方によっては、シーズンパスを考えたい。(60代男性)
- スポンサー様は大事だが、サポーターも大事であるという意識を持って欲しい。社長の「黙って」発言はそういった意識の表れ(30代男性)
- 今年のような試合を見せられたら観客は減る一方です。観客を増やしたかったら魅せるサッカーをしてもらいたいです。今は悪循環になっていますね。今が変わる時です。素晴らしいクラブに生まれ変わらしましょう！(40代女性)
- 資金不足は承知していますが、限られた資金の中で「見たい」と思えるゲーム、クラブを作ってください。(40代女性)
- 子供の幼稚園の保護者の方達は、スタジアムへ行ってみたくて気になってはいるようですが、子連れで行く事に不安があったりするようです。その辺のアプローチを来季はお願いしたいです。(30代女性)
- 目標が達成することなく毎シーズン終了してしまうことに対する責任の所在を明らかにして欲しい。目標

が残留なら残留とシーズン前に明確にすること。淡々と負け続ける試合をしないこと。今年はあまりにつまらなくてアウェイからは足が遠のき、ホームも仕方なく足を運んでいました。(30代男性)

■シーズン通して試合開始前のワクワクがまったく感じられませんでした。試合中も誰が声を出しているのか、誰がチームの中心で、ムードメーカーは誰で、というような選手の色や顔というのが全く見られませんでした。観ていて一番面白い試合だったのがホーム浦和戦です。こんな試合がシーズン頭から見られていたらと感じました。(40代男性)

■お金がないならタイトルを獲得すること。昔のような人の心をつかむサッカーをすること。今年のサッカーではとても人を呼べません。(30代男性)

■20周年を迎えたこの年にアルビは最低とも言えるチームでなんとか残留することが出来ました。現在の内容ではおそらくアルビを救ってくれた湘南にも勝てないでしょう。今シーズンの対戦予定表が発表された時「こりゃ残り3試合全敗だな」と思う通りの結果、まったく最後までチームは成長せず1stステージで見た同じミスからの失点。対戦相手に勝つ気持ちや気迫で負けて、全てにおいてレベルの差を見せつけられました。セットプレーで何で真ん中にクリアボールを返すのか？フリーの相手選手にフリーでミドルシュートで失点。何回同じ事を繰り返すのか？人に行けない？足が止まる？ボールウォッチャーになる？切り替え切り替えて反省は無し？常に弱腰、対戦相手に気持ちで勝てない試合ばかりでした。今までのアルビには無い光景。出来たのはアウェイ磐田戦くらいでした。何回情けない気持ちでホームスタジアムを後にしたかわかりません。去年は鹿島戦やガンバ戦と結果は出せなかった試合でも誇らしくスタジアムを後にしました。今年は「勝てるかな」が「やっぱりダメ」しかも情けない試合内容。アルビサポはバックパスが嫌いです。常に前へ！是非ともあのハイプレス、ショートカウンター、選手の距離間が良く短いパスタッチで繋いで時間をかけずにシュートまで持って行く。楽しかったサッカーを取り戻してもらいたい。90分フィジカルが持たない？でも13年ホーム川崎戦、アウェイマリノス戦はフィジカルで押し勝っています。トラップ1つ、パス1つ真面に出来ない下手くそアルビには、なんちゃってポゼッションよりも最後まで走りきれるサッカーをして欲しい。今期は何回も競り負けしているアルビを見せられました。今までに無い光景でした。何で攻撃の途中で立ち止まってしまうのでしょうか？何で高い位置までボールを運んで思いっきり最後までボールを戻してしまうのでしょうか？何でシュートが打てるのに相手に奪われてしまうようなパスを選択するのでしょうか？こんな攻撃ではまったく点が取れるとは思えません。全てにおいて「あまちゃん」アルビ魂が無い。12年の時にも「アルビ魂」はそこにありました。アルビはまた昔のアルビを取り戻して欲しい。また4万人を熱狂させたワクワクしたサッカーをして欲しい。今のアルビは明らかに悪い方向へと向かっています。大幅な改善が問われます。DFは気持ちのある選手を迎えて欲しい。キムジンス選手を戻す、鈴木大輔選手にまた戻ってもらう。MFは本間勲選手に戻って欲しい。やっぱり心の支柱が必要。もちろん勲選手は出場機会が少なくなるのは明らかなので、彼の気持ち次第ではありますが。上位を狙うにはマルシオ並のキッカーが是非とも必要だと思います。天皇杯の敗戦も、このキッカーのゴールに向かう気持ちの差が出たと感じました。そしてFW、ここはFWとしての仕事をしてくれる選手が実に少なかった。「そこに選手がいたら」と言うシーンが何度あった事か。やはりポイントは決定力。是非ともここは北海道の都倉賢選手をアルビに向かい入れてもらいたい。彼には常にゴールを狙う気持ちもシュートを決める技術も、そして最後まで諦めない強い「アルビ魂」があります。彼の獲得無くしてはアルビの上位進出は無いと思います。このままだと来期は残留争い処か降格間違い無いと思われま。社長！戦いましょう！辞める必要はありません。自分は12年のカンファレンスで社長が涙ながらに「一緒に戦わせてください」と言った言葉を信じています。今年のリポーターの評価は「何もしなかった」と言う評価でしか無いと思います。それがあのブーイングです。実際はいろいろあるのですが、形として見えない限り、この評価が覆る事は無いと思います。是非とも来期は4万人の拍手で終わらしましょう。力の出し時です。我々リポーターも協力出来る所はします！感張りましょう！お願いします！(50代男性)

■2013年以降、クラブが選手の慰留に努力され、何とか結果を出そうと苦勞されていたことは感謝申し上げます。結果に見放され、運に左右され、報われないシーズンが続いていることも、フロントだけの原因だとは思いません。でも、プロは結果が全てです。お金が無いとか、地方クラブだから仕方が無いとか・・・夢の無い話からは卒業しませんか？無い袖は振れないのかもしれませんが、プロクラブなので、ある程度のリスクを取っても夢を与えて欲しいです。勝点30で残留できた意味を考えると、本当に新潟は残るべきクラブなのだと思います。サッカーの神様が与えてくれた奇跡を無駄にせず、もう一度原点に戻って、アルビを一流のクラブに成長させて欲しいです。地域の企業や、温かいサポーターに甘えるだけでは無理があると思います。斬新なアイデア、仕掛けもライト層には響くかもしれません。伝統を守り続けるには、変化も必要です。時代の流れを読み、柔軟な対応が出来る企業が「老舗」となっているように、アルビもJ1の老舗になって下さい。良いものは残し、変化を恐れず・・・企業としての力を見せて欲しいと願っています。心から応援しております。(50代男性)